

FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

Top Interview

■ 番匠 敏直 氏 株式会社 サワライズ 代表取締役社長

■ 吉良 慶彦 氏 吉良食品 株式会社 代表取締役

■ 宮本 憲 氏 宮本電機 株式会社 代表取締役社長

地域と共生する FFG

長崎がんばらんば国体2014 長崎がんばらんば大会2014

九州国立博物館

福岡東洋陶磁美術館

10

Season's Greeting

支店からの 便り

熊本銀行
小国支店

今回は、熊本銀行 小国支店からの秋の便りです。





熊本県小国町では秋の大祭「^{おくに}下城楽^{しもんじょうがく}」の時期がやってきます。

祭りのルーツは元寇にさかのぼり、鎌倉から下向した北条氏を若宮神社に祀ったため、その治世に感謝し「楽」を奉納する祭りです。

天狗の面をつけた猿田彦を先頭に約1kmの道のりを笛や鉦を鳴らしながら練り歩きます。素朴な踊りと音色は、昔から変わらないふるさとの文化を感じさせてくれます。



日本一魅セラレテ。



フォン・シーボルト



geppou
最新情報を携帯からも
チェック！

1796年～1866年
(満70歳没)

オランダのライデン市。ローマ時代に起源をもつ古都が東洋の神秘・ヤポン(日本)を近世ヨーロッパに紹介する情報拠点であったこと、ライデン大学が欧米で初めて日本学科を創設したことを知る人は少ない。長崎・出島のオランダ商館医として滞在すること六年。交易相手国の情報が欲しいオランダ国の密命を帯びながら独自の関心で収集した日本コレクションをこの街に集積して博物館を開設し、その成果を『日本』『日本植物誌』など学術書に集めたシーボルトの足跡と重なる。

南ドイツの医学の名門に生まれた二十七歳のエリートが遠くオランダ領東インド(現在のインドネシア)の軍医に投じたのは自然科学への憧れ、未知に対する断ち難い好奇心による。幕末の動乱を四十年後に控えた極東の島がフィールドワークの極地となった。動植物、地誌、風俗、美術工芸、生活雑貨…飽くなき好奇は自然と文化の広範に及んで対象を選ばなかった。二万五千点にのぼる壮大な収集品の一部を垣間見るだけで二百年後の私たちにとって驚嘆である。

それだけでなく、鎖国下での資料収集。有能な日本人協力者が欠かせなかった。それも自身が出島に拘束され



オランダ使節団の行列



所在地：長崎市鳴滝2-7-40

※写真提供：シーボルト記念館

ない環境を得てはじめて可能な活動である。博識にして名医という声望が薬草採集の特例となつて鳴滝塾の開設につながり、道が開けた。診療と医療技術の講義を通じて人脈を組織しながら塾生たちにさまざまな課題を課してリポートさせたのも収集戦略の一つ。一方で多くの医者育て日本各地に西洋文明を広めたことを思えばその功績も測り知れなかった。

シーボルト事件。帰国船の積み荷に国禁の地図が見つかつては、スパイ容疑による国外追放もやむを得なかった。深まる秋の別れ。「オタクサン」と愛された妻タキは自身と娘イネの像を螺鈿で刻印し、母子の髪と一首(いつ)の日も吾手みるらん庵の冬(ふゆ)を納めた合子(あはせ)を贈って愛惜した。「追放」が解かれた三十年後の再会はそれぞれに家族を持ち、複雑ながら穏やかであつたろう。オランダお稲の不条理を生きたイネは近代日本の女医の草分けとなった。

CONTENTS



- 2 九州を知る！ マンスリーコラム ⑩
日本ニ魅セラレテ。 フォン・シーボルト

トップに聞く！

To**p**i**n**t**e**r**v**i**e**w

- 6 地域に根差して百年。
地域とともに歩み、
明るい未来を切り拓く。

株式会社 サワライズ 番匠 敏直 氏



- 12 “国産100%”の原料で
安全・美味・手軽な食材をお届けする
乾燥野菜のパイオニア。

吉良食品 株式会社 吉良 慶彦 氏



- 18 人と社会に調和する
ニューテクノロジーを創造し、
豊かな未来に向かって成長する。

宮本電機 株式会社 宮本 憲 氏



地域と共生する FFG

- 28 長崎がんばらんば国体2014
長崎がんばらんば大会2014

- 38 九州国立博物館

- 44 福岡東洋陶磁美術館

- 50 九州の逸品
有田 焼きカレー

- 52 DATA in 九州
今月の注目データ

- 54 経済動向・経済指標

- 78 見つけたアジア

- 80 九州の達人
クルーズトレイン ななつ星in九州 クルー
野路 真梨子



佐賀インターナショナル・バルーンフェスタ 佐賀市嘉瀬川河川敷

アジア最大級の熱気球大会で、約100機のバルーンが熱い戦いを繰り広げます。会場の河川敷に色とりどりのバルーンが係留し、ライブコンサートなどのイベントもあり、期間中に約80万人の来場者で賑わいます。

2014年
スケジュール

前夜祭:10月29日
大会期間:10月30日~11月3日



“火の国まつり”で踊り歩く熊本銀行の行員

写真は、天使に扮して踊りを披露する、熊本銀行の行員(総勢110名)です。火の国まつり「おてもやん総おどり」は、熊本夏の風物詩。今年は、約50の企業・団体から総勢4千5百名が参加しました。

熊本銀行の踊り隊は、「未来に羽ばたこう」という想いを込め、天使を演じました。沿道からの暖かい声援に支えられて2時間踊りぬき、「金賞おてもやん」(最優秀賞)を受賞することが出来ました。

○ 今月の一枚 「火の国まつり」

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップ
に聞く！

地域に根差して百年。
地域とともに歩み、
明るい未来を切り拓く。

株式会社サワライズ
代表取締役社長

番匠 敏直氏

取引店／福岡銀行 姪浜支店





▲本社前(左から番匠社長、柴戸頭取)

鉱山業からスタートし、 多角的に事業を展開

明治時代の終わり頃から姪濱^{めいひのたま}地区（福岡市西区）で石炭の採掘を開始し、1914年（大正3年）12月、姪濱鑛業株式会社を設立したことが我が社の始まりです。今では面影はありませんが、現在の小戸公園と豊浜あたりには、大きなボタ山（※）がありました。

炭鉱で働く人の健康を守るため、50年（昭和25年）に事業主病院として早良病院を開院しました。エネルギー政策の転換により、主要エネルギーが石炭から石油へと変わり炭鉱の経営が難しくなっていく中、62年（昭和37年）当時は、約1,000名の従業員を抱えており、閉山に備えた雇用政策の一環として、現在の「姪濱ドライビングスクール」の前身となる「姪濱自動車教習所」を開校。また、「フューテックセンター（鉄鋼事業）」の前身である福岡鋼業所

サワライズは、小戸・姪濱を中心とした福岡市西部エリアの街づくりを推進しています。



テラシス桜花



関連法人



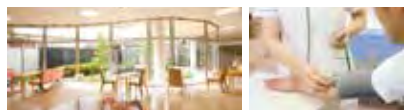
▲あたごま幼稚園



▲あたごま保育園



早良病院



不動産事業



▲カルシア小戸ナチュア



▲カルシア姪濱ノヴァリア



姪濱ドライビングスクール



（製釘工場）で、丸釘や鉄線など、鉄鋼の二次加工を開始しました。そして、同年12月、半世紀にわたる炭鉱の歴史に幕を閉じましたが、比較的早期の閉山だったことと、雇用の確保が周到だったために、炭鉱争議など、深刻な事態には至りませんでした。

現在は、不動産事業を核に、鉄鋼事業、太陽光発電事業、医療事業、自動車教習、ゴルフ練習場、介護事業を展開し、今年12月には設立百周年を迎えます。これからも地域の発展に貢献できるよう努めてまいります。

（※）ボタ山：石炭採掘時に発生するボタ（捨石）の集積場。

「ともにあしたへ。」
をスローガンに、
「継続・維持・発展」を目指す

炭鉱閉山という激動の時代を、病院や自動車教習、鉄鋼業など、自社の土地を活用することで生き残りを図ってきました。その後、不動産事業を本格化させ、主に等価交換方式によるマンション開発事業や土地賃貸事業を進めていき、92年（平成4年）に事業用借地に関する法律が改正されたことをきっかけに、シヨップ・モートルマリナタウン（福岡市西区の商業施設）の事業用定期借地をはじめ、不動産事業を積極的に進めてまいりました。2001年（平成13年）に総務部から不動産部を独立させ、売上を10年前の10倍にまで増加させることが出来たのは、以前から我が社に伝わる金言「不動産は買うことはあっても売らない」を代々守ってきたからこそ思っています。

思い出写真館



▲昭和35年頃の写真。
愛宕山からの眺望



▲昭和37年頃、
福岡鋼業所のスタッフ



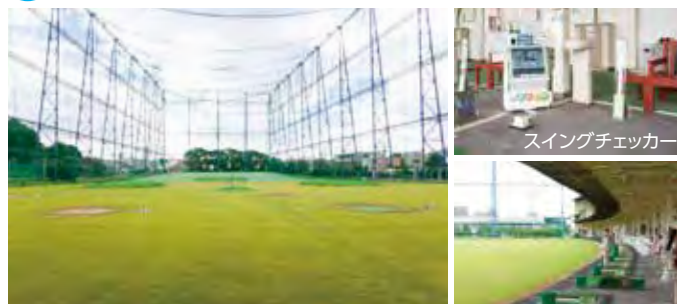
◀昭和37年、姪浜自動車教習所
を開所（現 姪浜ドライビング
スクール）

地 域 と サ ワ ラ イ ズ

フューテックセンター



小戸ゴルフセンター



スイングチェッカー

生の松原

不動産部を独立させた同年、社名を「株式会社サワライズ」とし、企業スローガンを「ともにあしたへ。」と決めました。社名は、前向きで躍動感あふれる企業でありたいという思いを込め、前社名の早良興業株式会社の「さわら」と、昇る、高めるなどの意味を持つ「rise」から命名し、スローガンは、これからも地域社会や自然環境と協調しながら未来を切り拓いていく意志を表しています。

そして、私が社長に就任した07年（平成19年）、サワライズの「目的」を「継続・維持・発展する会社」と明文化し、これまでの事業や地域との関係を守り、将来にわたって発展していく決意を新たにしました。

サワライズの中核事業

不動産事業を中心に、多角的な経営を行う我が社の各事業の強みや特長などを紹介します。

①不動産事業

主に土地の事業用賃貸、住宅事業、駐車場事業を手がけています。単独で開発した都市型賃貸住宅「カルシア小戸ナチュア」は、人と自然が共生する空間を演出し「福岡県美しいまちづくり大賞」、「カルシア姪浜ノヴァリア」は「平成25年照明普及賞」を受賞しました。

②フューテックセンター（鉄鋼事業）

日々鍛え上げた技術をベースに「リップ溝形鋼」を中心として、太陽光発電用架台の製造など、ニーズに合わせた切断・孔あけなどの加工を行っています。

③姪浜ドライビングスクール

運転技術の習得はもちろん、モラルやマナーの向上にも注力しています。スタッフ全員が保育士の資格を持つ無料の託児所を完備し、高速教習ではクラウンハイブリッド、大型二輪の教習ではハーレーダビッドソンといった高級車にご乗車頂けます。

④小戸ゴルフセンター

ゆったりとした時間が過ごせるよう、緑豊かで開放的なスペースと、スイングチェッカーなどの上質な設備をご用意しています。全スタッフが正社員で、きめ細やかなサービスをご提供します。

⑤早良病院

「地域に根差した思いやりのあるあたたかな医療」をテーマに、地域貢献を目的とした医療を展開しています。

⑥介護事業所

05年（平成17年）にグループホーム「あたご桜花」、今年4月に有料老人ホーム「テラシス桜花」を新設し、病院と連携することで医療・介護両面でのサービスをご提供しています。

そして、「あたごはま幼稚園」を運営する学校法人さわら学園と「あたごはま保育園」を運営する社会福祉法人さわら会では、

サワライズの取り組み



▲外部講師を招いての講習会



▲社員同士の勉強会



▲番匠社長



地域環境美化運動
「ラブアース・クリーンアップ」に参加



▲主催イベント「ふれ愛★地域フェスタ」

「西区どんたく」に社員で参加▶



「よく考える子・思いやりのある子・たくましい子」を育てるという教育（保育）方針を徹底し、園児が「行きたい」と思う幼稚園（保育園）づくりを心がけています。

新規事業、地域発展、 人材教育に力を注いで 次代へ躍進

「ともにあしたへ。」を実現するために、地元の方々やお客様に感謝の思いを込め、姪浜ドライビングスクールで毎年開催するお祭り「ふれ愛★地域フェスタ」や、プロゴルフアワーを招いてのイベントなど、多彩なイベントを行うほか、ラブアース・クリーンアップといった地域の活動に積極的に参加しています。

人材育成は一番の注力事項です。特長的な研修としては、官公庁や最高裁判所などを見学する首都圏研修があります。私自身



▲前列左から 北原経理担当リーダー、番匠社長、柴戸頭取、濱地支店長(福岡銀行)

が東京で働いていた経験から、首都機能や行く度に様変わりする東京を五感で感じるだけでも勉強になると思います。そして、ここで働く人の姿を見ることが、自分の仕事の役割を再確認してもらいたいと考えています。また、各事業所選抜の社員が海外の工場、自動車教習所、病院、不動産、ゴルフセンターなどを見学する海外研修も行っています。

将来の海外進出は特に考えておらず、これまでの地域に根差した事業の継続・維持に重きを置いています。一方で、M&Aなどによる多角化は、発展のための一つの方法ではないかと考えています。

諸先輩方や地域の皆様、社員のおかげで、本年12月1日に百周年を迎えます。「継続・維持・発展」を堅持し、目指すは次の二百年。「つなぐ」次のステージへとともに歩む」をスローガンに、サワライズグループは、これからも地域とともに発展してまいります。

◎インタビューを終えて

本年12月、会社設立百周年をお迎えになることをお慶び申し上げます。

石炭採掘で日本の経済成長を支えてきた貴社は、エネルギー革命を乗り越え、その後は環境の変化に対応して様々な事業を興してこられました。不動産、医療事業をはじめ、現在ではどれもが地域においてなくてはならない事業で構成されています。

地域との強固な結びつきを堅持され、なおかつ事業を継続・発展させて、明るい未来を切り拓いていかれることを期待しております。



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成



トップ
に聞く！

国産100%の原料で
安全・美味・手軽な食材をお届けする
乾燥野菜のパイオニア。



きら
吉良食品株式会社
代表取締役

吉良 慶彦氏

取引店／熊本銀行 大津支店



乾燥野菜の業界で確固たる地位を築いておられますが、創業の経緯はどのようなものだったのでしょうか。



吉良社長
吉良 雄（現会長）は、もともと

警視庁の刑事でした。28歳だった春雄が、事件の聞き込みで群馬へ足を運んだ際、農家が乾燥ねぎを作っている光景に出くわし、その乾燥方法を聞いたことが創業のきっかけだったそうです。そして1972年（昭和47年）、30歳で



▲自社ごぼう農園(左から吉良社長、竹下頭取)

警察を辞めて故郷の大津町(熊本県菊池郡)に戻り、群馬のねぎ農家の方から製法の指南を受け、個人で乾燥野菜のビジネスを開始しました。しかし、当時の機械には、温度調整といった機能はなく、ボイラーをオン・オフして手で温度調整するしかなく、加減を少し失敗するだけでねぎが焦げて茶色くなってしまいました。ボイラー調節の按配あんばいを試行錯誤しながら、乾燥ねぎの製造に明け暮れていた我が社は、近所から「ねぎ工場」と呼ばれていたそうです。

70年代後半、中国産乾燥野菜が国産の半値以下で流入してきたことで、国内の乾燥野菜業者は大きな打撃を受けました。しかし当時、「大根葉に栄養が豊富」という雑誌の記事を見て始めた乾燥大根葉がちょうど好評を博していた時期だったこともあり、こうした苦境を乗り越えることができました。その後、扱う野菜の

乾燥野菜ができるまで 乾燥野菜は熊本にある工場で作っています。ごぼうを例に製造工程を紹介します。



種類を増やしながら業容を拡大し、88年（昭和63年）、吉良食品株式会社を設立。2011年（平成23年）には春雄が会長となり、私が社長に就任しました。

会長は異色の経歴をお持ちなのですね。乾燥野菜の製造方法について教えてください。

基本的な製造工程は、原料入荷↓洗浄↓裁断↓ボイル↓糖浸漬（ブドウ糖に浸すこと）↓乾燥となります。乾燥には、エアーズドライ製法を用いており、新鮮な野菜を6時間〜12時間かけて約50℃〜70℃の熱風で乾燥させます。また、乾燥の前に糖浸漬を行うことで、乾燥した野菜がポキポキ折れて型崩れしてしまうのを防ぎ、使用する際の戻りを早めます。出来上がった乾燥野菜は、お湯や水で数分かけて戻せば、生に近い食感と香味が楽しめます。更に、水分が抜けて重さが約1/7

になるため、軽量・コンパクトで、常温で6ヶ月〜1年間保存ができるという利点もあり、東日本震災を契機に、保存食としてのニーズが高まっています。

なるほど。商品ラインナップにはどのようなものがあるのでしょうか。

「乾燥野菜単品シリーズ」には、ごぼう、人参、れんこんといった根菜類からほうれん草、大根、白菜等の葉もの野菜まで、20種類以上の野菜があります。また、湯戻ししてフライパンでさっと調理するだけで美味しいおかずになる「簡単調理シリーズ」には、「キンピラ殿（ごぼうのキンピラ）」、「れんこんのキンピラ」、「炊き込みの具」、「おから」、「豆ひじき」の5種類があります。

我が社は「国産原料100%」を厳守し、多品目の乾燥野菜を製造していますが、このように多

これだけで一品できちゃう!

簡単調理シリーズ

会長の
自信作!

▲キンピラ殿



▲炊き込みの具



▲豆ひじき



▲おから

簡単調理 3step

- 1 戻しはレンジか熱湯でOK
- 2 フライパンに油を引き、炒める
- 3 汁気がなくなったらタレを入れる

忙しい主婦や一人暮らしの方に人気!

20種以上の
豊富なラインナップ

乾燥野菜単品シリーズ

人気
No.1人気の理由は
3つのポイント

簡単

熱湯で約3~10分
戻すだけ!

便利

使いやすい形にカット済!

保存が利く

常温で6ヶ月~1年
保存できる!

生産者との契約栽培を中心に、土にこだわりの化学肥料をできるだけ使わない露地栽培の野菜を新鮮な状態で加工しています。98年(平成10年)には自社農園を設立し、地域で耕作が困難になった農地を借り受けて野菜を育てています。現在では20ha程の農地を耕作し、減農薬でごぼう、葉取り大根、ほうれん草等を栽培しています。契約農家と自社農園で栽培した、顔が見える安心・安全な野菜を使用していることが我が社の最大の強みです。

原料にもこだわりのもっていらつしやるのですね。

品目の乾燥野菜を扱う会社は全国的にもそれほど多くないと思います。こうした品目の多さを支えてくれているのが、地元の大津町をはじめ菊池郡、阿蘇郡、宮崎県、鹿児島県、山口県に40軒ほどある契約農家の方々です。

また、野菜の品種にもこだわっています。例えば大根葉です。当初使用していた通常の大根は、筋張った葉になってしまいうものもありましたので、現在は実の部分小さい代わりに、柔らかい葉を取ることでできる葉取り専用の大根を使用しています。

こうした取り組みの成果もあり、08年(平成20年)に社会的問題となった中国の殺虫剤混入餃子事件以降、売上が増加しています。数年前からウェブショップ「きらきらキッチン」を立ち上げ、家庭向けの小袋の販売にも力を入れており、おかげさまで非常に多くのご注文をいただいております。朝の忙しい時間等に調理時間を短縮できるため、共働きのご家庭はもちろん、主婦の方にもご好評をいただいております。また、海外在住や一人暮らしのご家族へ送られることも多いようです。



工場見学風景



▲吉良会長



吉良社長▶



食の安全は近年非常に注目されているので、大きな強みになると思います。注力点や将来展望等をお聞かせください。

現在は、生協を通じた売上が4割程度を占めていますが、先述のとおり、通信販売も伸ばして行きたいと考えています。また、健康食品の原料等の受託乾燥もかなり増えてきていますので、新工場の設置も視野に入れた生産体制の拡大を図っていくつもりです。

更に、海外での販売も実現したいと考えており、13年（平成25年）に、ふりかけ製造業や海産物を扱う企業7社と共同で「国際ふりかけ協議会」を立ち上げました。ふりかけは、大正から昭和にかけて、美味滋養を目的に熊本で考案されました。軽量で輸出に適しており、栄養価も高いため、米食が根付いている東南アジアには商機があると考えています。我が社の乾燥野菜を原料としたふ

りかけを東南アジアの学校給食に提供する活動を通じて、ふりかけ文化を定着させることで、販路を広げていきたいと夢を抱いています。

もちろん、販路を拡大するだけでなく、より良い乾燥野菜づくりを通して、「お客様、地域、社員に喜ばれる会社」としてのバランスを大事にしていきたいと考えています。お客様に満足していただくことは事業活動の基盤となることとすし、原料の調達や雇用を通して地域に貢献し、社員の暮らし向きを高めていくことも、企業として永続していくためには不可欠です。この地域には高齢の農家の方も多くいらっしゃるため、農作業のお手伝いや、農地の借り受け等を通じて耕作地の維持にも努めていきたいと考えています。そして、今後もお客様、地域、社員と共に歩むことのできる企業として成長していく所存です。



▲後列左から吉良常務、吉良会長、吉良社長、竹下頭取、吉良専務、森山支店長（熊本銀行）

◎インタビューを終えて

食の安全が重視される今日、顔の見える契約農家と自社農園から調達した野菜で作られた乾燥野菜は、美味しく、安心して食することのできる逸品です。

契約農家の方々とのつながりを大切にして、国産100%にこだわった商品を作っておられる姿勢からは、ご購入いただくお客様、地域や生産者の方々に役立つ企業でありたいという思いが強く感じられます。

今後も、地元に根ざした美味しく安全な商品を多くのご愛用者に届けられ、ますます発展されることを期待いたします。



熊本銀行
取締役頭取 竹下 英



トップに聞く！

人と社会に調和する
ニューテクノロジーを創造し、
豊かな未来に向かって成長する。



御社は総合制御システム
メーカーということだす

が、どのような業務をされてお
られるのですか。



我が社は、1976年（昭
和51年）の創業以来、家電

や自動車などの製造ラインを自
動化するFAシステム（※1）を開
発・設計しています。

70年代、工場の生産ラインの多
くは、それぞれの工程で分断的に
制御（コントロール）されていて、そ
こには人間による作業が不可欠で



宮本電機株式会社
代表取締役社長

宮本 憲氏

取引店／親和銀行 宮田町支店



したが、これからの時代は生産性向上のためにコンピュータによる制御が中心になると考え、いち早く自動制御システムのソフトを開発し、生産ラインの自動化・省力化を図ってきました。そうした時代の流れを読んだ技術開発の結果、制御システムの設計から製造、電気配線工事、試運転調整までを一貫して行う総合制御システムメーカーとして、確かな信頼と実績を積み上げてきました。

2000年代に入ると、自動化・省力化の舞台は、工場の生産ラインの他に店舗や学校、病院など市民に身近な場所に広がっており、我が社はSAシステム(※2)の開発にも注力し、消費者や利用者のための自動化システムを開発しています。

近年では、製造業の生産ラインで培った技術を、農水産業に展開し、農業や水産工場の自動化に取り組んでいます。



▲本社前(左から宮本社長、吉澤頭取)

(※1) F A : Factory Automation の略。
工場における生産工程の自動化
を図るシステムのこと。

(※2) S A : Society Automation の略。
一般社会の自動化を図るシステム
のこと。

**宮本社長は熊本出身だと伺っ
ていますが、なぜ佐世保で起業
なされたのですか。**

私は熊本県人吉の出身ですが、
当時、九州で唯一の高専(佐世保
高専)に第1期生として入学した
ことがきっかけです。高専を卒業
後、熊本県の大手 F A システム
メーカーに就職。自動制御装置の
設計に携わり、制御技術の知識を
蓄積していききました。30歳までに
独立して実力を試したいと思い
立ち、30歳となった76年(昭和51
年)、母校のある佐世保で創業し
ました。母校での人脈や、高専に
よる協力が事業に必要であったか
らです。

4 畳半の事務所で創業し、3
年間がむしゃらに事業を続けた

後、79年(昭和54年)、宮本電機株
式会社を設立しました。その頃
は、佐世保や熊本での人脈を活か
し、高度経済成長期の波にも乗っ
ていたもので、10年間ほどは忙し
かったことが思い出されます。徹
夜の連続で、お客様の会社で正月
を迎えたこともありました。

2002年(平成14年)には、
佐世保テクノパーク(長崎県佐世
保市)内に本社を移転し、熊本支
店と北九州支店も併せ、営業エリ
アは九州全域に及んでいます。

**時代の波に乗って発展を遂げ
た御社の企業理念を教えてください。**

経営理念は、「世界に通じる企
業として優れた創造力と豊かな
人間性を持つて、勇敢に技術革新
を追求し、活力とゆとりある社
会の繁栄に貢献する」と定めてい
ます。

我が社にとって高い技術力は欠

クリーンセンター中央監視システム



配合プラント中央監視盤



ごみ最終処分場監視盤



これらはすべて
宮本電機の制御システムで
動いているんだよ!



〈総合制御システムメーカー〉 宮本電機の仕事内容



▲制御システムの製造風景



▲制御システムの設計から製作・工事・運転調整まで行う▶





かせないものです。したがって各社員の技術力の向上こそが成長の力ギと考え、社員教育に力を注ぎ技術者に必要な優れた創造力を醸成しています。

さらに、自由で柔軟な発想の源になる「豊かな人間性」を育むために、厳しい中に心にゆとりを持てる職場づくりに努めています。このような中で技術革新を促進し、高品質・廉価な製品を供給することで、我が社が社会の発展に寄与できるものと考えています。

ちなみに、私の座右の銘は「有言実行」です。一度口にしたら、やるしかありません。経営者として常に心掛けています。

御社は多様な分野でシステム構築を手がけておられますね。

大手が手掛けないような特殊な装置を多数作ってきました。例えば、ステーキロボット。これは地

域のレストランからの要望を受けて開発し、レア、ウェルダンなど焼加減の調整が可能で、調理人不足の解消に役立ちました。他には、グループ会社のロボットテクノス株式会社で製造した多機能型水中ロボットがあります。この水中ロボットは、浅海域せんかいいきを対象にして地上からリモコンで操作でき、用途に応じて赤潮センサー、水質調査装置、水中カメラなどを付け替えることによって、総重量を抑えられ持ち運びも便利です。現在は、水質調査や生態調査などに利用できます。

このように、オリジナル製品の開発力、顧客の高度なニーズに対応できるシステムの開発力を有していること、また1次産業から3次産業まで幅広い顧客のニーズに対応できることが、我が社の特色・強みとして挙げられます。

近年は、国内での需要減に備えるため、海外市場にも視野を広げています。11年（平成23年）には、

安心 安全 植物工場（人工光型生産システム） ヘルシー 新鮮

中で野菜を栽培



扉を開けると...



▲多段式収納装置



▲小型栽培ボックス

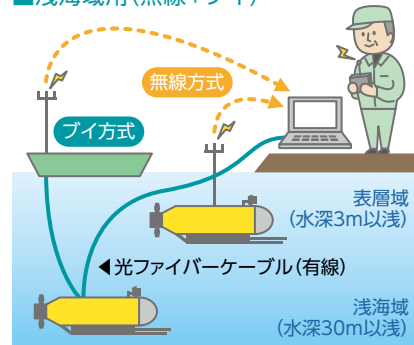
ロボットシステム

水中ロボット



小型・軽量で機動性・操作性に優れ、海上・河川での水質調査、潜水調査等で活躍。

■浅海域用（無線+ブイ）



ロボットと中継ブイによって構成され、沿岸約500m離れた陸上から操縦可能で、作業船を必要としない。



宮本電機 見学風景

◀宮本社長



中国企業と合併会社設立



中国に合併会社「宮本商貿(上海)有限公司」を設立し、中国でリサイクルシステム等の営業展開を開始しました。

新分野にも果敢に挑戦していただけるようですね。将来展望をお聞かせ下さい。

先にも紹介しましたが、新しい制御システムやロボットを開発して農水産業分野へと進出し、新規市場の開拓に注力しています。

10年(平成22年)に完成した植物工場(人工光型植物生産システム)は、完全制御型の植物工場で、天候に左右されずに、農薬を使わない『安全・安心・ヘルシー・新鮮』な野菜を安定供給することができます。

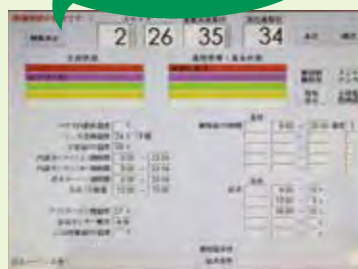
また、株式会社堀内組様と共同開発した植物工場の新システムが14年(平成26年)3月に完成し、現在実証実験を行っております。広大なビニールハウスの中で



練習試合の相手を募集中です!

▲平成20年創部のソフトボールクラブ

新システム開発!! ビニールハウスで鉢植えマンゴー栽培中!



▲パソコンでハウス内の温度や日射量などを一元管理。遠隔操作もできる。



実証実験を行っています



▲前列左より、篠崎常務、熊本専務、宮本社長、吉澤頭取、田代支店長（親和銀行）

付加価値の高い鉢植えマンゴーを栽培しています。マンゴーは温度や日射量等の管理が大変重要とされ、新システムによりハウス内温度や日射量の調節から散水までを一元管理でき、離れた場所からでもモニターを通してハウスの環境確認が可能になりました。

さらに、エネルギー環境分野にも注力しています。現在、小水力発電プラント制御システム・太陽光発電プラント制御システム・リサイクルプラントなどで、我が社の技術力を発揮しています。

将来的には、総合制御システムのメーカーとしてオリジナル製品・システムの開発に傾注し、将来は株式上場を実現したいと考えています。また、現在推進している農水産業・環境分野はもとより医療・介護分野へも視野を広げ、高度な技術を活かした「人間を助ける機械」を開発し、我が社の発展を社員と進めてまいります。

◎インタビューを終えて

生産ライン自動化のパイオニアとして、日本の製造業の発展を支えてくださいました。

近年では、水中ロボットや植物工場システムの開発、そしてエネルギー環境分野への進出など、1次産業から3次産業まで幅広い分野で活躍しておられます。

自動化を通して社会に貢献され、世界に羽ばたかれることを祈念いたします。



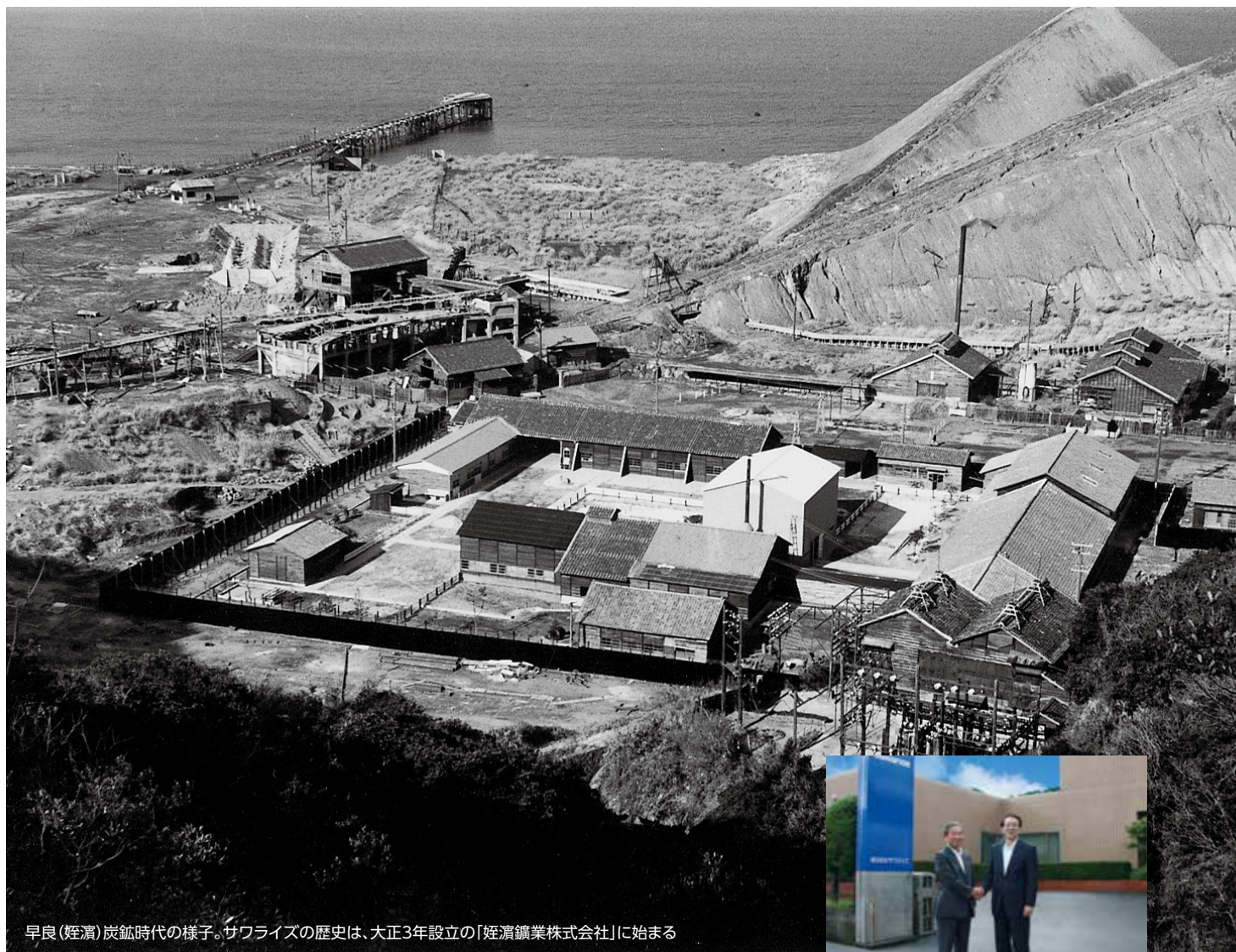
親和銀行
取締役頭取 吉澤 俊介

トップに聞く

会社概要

ふくおかフィナンシャルグループでは、
ブランドスローガンである
「あなたのいちばんに。」
の実践に引き続き努めて参ります。

今回は、衣笠因幡景延像。武勇に優れていただけでなく、知恵も秀でていたといわれ、歌人でもあった。



早良(姪濱)炭鉱時代の様子。サワライズの歴史は、大正3年設立の「姪濱炭業株式会社」に始まる

株式会社 サワライズ

石炭採掘から始まり、現在は不動産事業、鉄鋼事業、太陽光発電事業、医療事業、自動車教習、ゴルフ練習場、介護事業など、多角的な事業展開を行っています。全て自社の不動産を活用した事業であり、地域との結びつきが強く、地域との共生を今後も一番大切にしていきます。

おかげさまで、今年の12月には会社設立百周年を迎えます。「ともにあしたへ。」のスローガンの下、次の二百年に向けて地域とともに歩んでまいります。



- 設 立: 1914年
- 所 在 地: 福岡市西区
- 資 本 金: 5,510万円
- 従 業 員: 430名
- 事業内容:
 - 不動産事業、鉄鋼事業、
 - 太陽光発電事業、医療事業、
 - 自動車教習、ゴルフ練習場、
 - 介護事業
- 事業拠点: 福岡市西区
- 関連法人:
 - 学校法人さわら学園
 - (あたごはま幼稚園)
 - 社会福祉法人さわら会
 - (あたごはま保育園)

■ 取 引 店:  福岡銀行 
 姪浜支店
 092-881-0731



吉良食品 株式会社

阿蘇の麓、熊本県菊池郡大津町で、地元熊本を中心とした九州・山口の契約農家と20ha程の自社農園で露地栽培した減農薬の野菜を用いて、100%国産の乾燥野菜を製造しています。水やお湯で簡単に戻すことができ、生に近い食感と味わいを楽しめる乾燥野菜は、生協やウェブショップ「きらきらキッチン」を通じて販売しています。

今後も生産者の顔が見え、安全で美味しく、手軽な乾燥野菜をお届けできるよう、努力を続けてまいります。



- 創 業：1972年
- 設 立：1988年
- 所 在 地：熊本県菊池郡
- 資 本 金：1,700万円
- 従 業 員：60名
- 事業内容：乾燥野菜製造販売・受託乾燥
- 事業拠点：(本社・工場・倉庫)熊本県菊池郡
(営業所)埼玉県桶川市

- 取 引 店：熊本銀行 大津支店
096-293-3251





宮本電機 株式会社

「技術を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、工場の生産ライン自動化や水中ロボット開発などに取り組んできました。

近年では、その技術を農水産業に展開し、植物工場や水産工場の自動化にも注力しています。

少子高齢化が進む世の中で、我が社の自動化システムが「人間を助ける機械」として社会に貢献できるよう今後もシステム開発に傾注してまいります。



- 設 立: 1979年
- 所 在 地: 長崎県佐世保市
- 資 本 金: 2,000万円
- 従 業 員: 60名
(グループ合計: 75名)
- 事業内容:
コンピュータからメカトロニクス
までの総合制御システムメーカー
- 事業拠点:
(本 社) 長崎県佐世保市
(支 店) 熊本市北区
北九州市八幡西区
(グループ会社)
テムコン株式会社
ロボットテクノス株式会社
宮本商貿(上海)有限公司

- 取 引 店: 親和銀行
宮田町支店
0956-22-8146



いよいよ、今年10月12日から第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」が開催されます。39競技に約2万1千人の監督・選手が参加し、デモンストレーションとしてのスポーツ行事とあわせ、県内全21市町が会場となります。長崎県での国体開催は昭和44年の第24回大会以来、実に45年ぶりとなります。

コンセプトに「文化・スポーツ融合国体」「県民総参加国体」「コンパクト国体」を掲げ、県民の記憶に残る「長崎県らしい、魅力あふれる大会」を目指し、準備を進めています。

また、11月1日からは第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」が開催されます。参加する監督・選手及び役員は15競技に約5,500人で、県内7市町を会場として行われます。毎年、国体終了後に開催されており、長崎県での開催は初めてとなります。

総参加者数は、両大会併せて、延べ90万人、また、経済波及効果は546億円が見込まれています。



長|崎|が|ん|ば|ら|ん|ば|国|体|2014 長|崎|が|ん|ば|ら|ん|ば|大|会|2014

寄稿 長崎がんばらんばん国体・長崎がんばらんばん大会実行委員会





陸上競技(一般男子5000メートル決勝、諫早市)



45年ぶりの国体開催

前回の長崎国体は、昭和44年に「創造国体」をテーマとして開催されました。開会式は諫早市の県立総合運動公園陸上競技場で行われ、郷土色あふれたステージなどで、県内外から集まったたくさんの選手や観客を魅了しました。開会式では、国体のために設置された仮設スタンドまで、多くの観客で埋め尽くされ、本県の選手団が青いブレザーで入場すると、大歓声が沸き起こりました。また、県内の66会場において、33種目の競技で熱戦が展開され、長崎県選手団は見事、天皇杯と皇后杯を勝ち取りました。

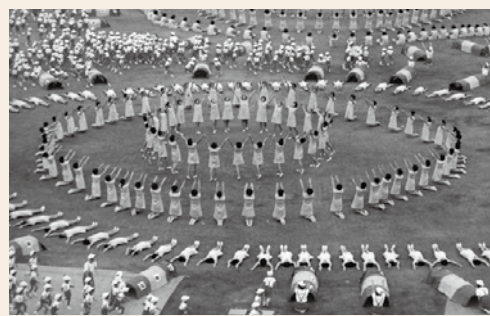
45年ぶりの開催となる長崎国体の総合開・閉会式も同陸上競技場で行われますが、今回の長崎国体の開催に合わせ、平成25年3月にリニューアルしました。新しい競技場は、他の収容人員2万人規模の陸上競技場にはない3つの日本初を備えており、具体的には、①観客席に全周屋根を設置、②完全2段式の観客スタ



サッカー競技(教員男子、島原市)



水泳競技(競泳、佐世保市)



大村市内の幼稚園児と母親による集団演技(秋季大会開会式)



秋季大会開会式で入場行進する総勢819人の長崎県選手団



7万3千人が参加した秋季大会開会式(県立総合運動公園)



ラグビーフットボール競技(高校男子、大村市)

また、総合開・閉会式では、広く
県民の方にも参加していただき、
“ながさき”らしい歴史・文化・国際
色にあふれ、被爆県として平和への
願いも込めな
がら、フィール
ドとスタンド
が一体となつ
た感動的な
式典を目指
しています。



懐かしい写真が
いっぱいだね



～ みんなで応援に行こう！～ 市町別競技一覧 会場地MAP

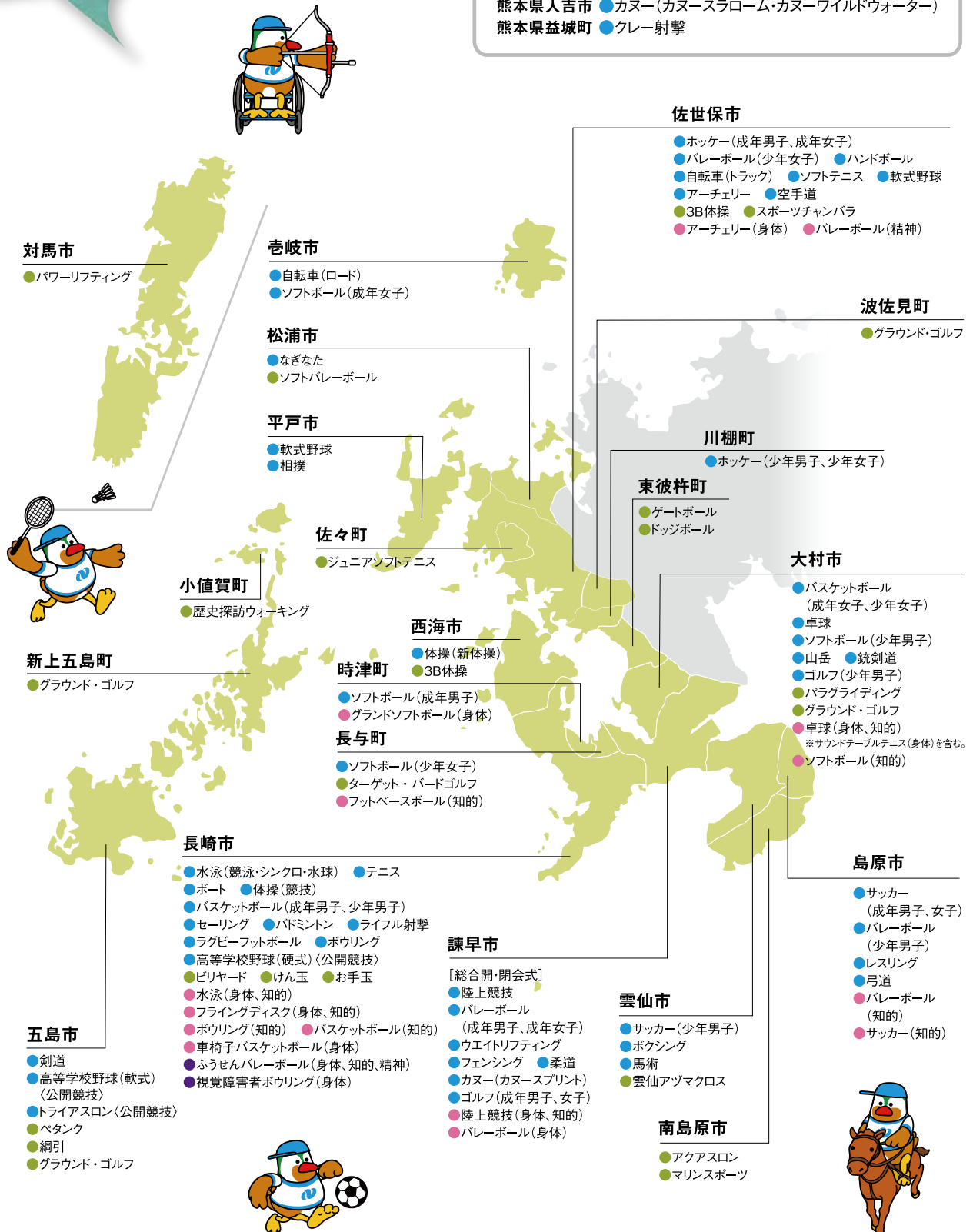
競技日程はホームページをご覧ください。



- 国体正式競技・公開競技
- 国体デモンストレーションとしてのスポーツ行事
- 全国障害者スポーツ大会正式競技
- 全国障害者スポーツ大会オープン競技

県外で開催の競技

福岡県福岡市 ● 水泳(飛込)
熊本県人吉市 ● カヌー(カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター)
熊本県益城町 ● クレー射撃





県民総参加国体

開催にあたっては、大会運営ボランティアや選手の応援、花いっぱい運動、おもてなし活動宣言への参加など、県民1人ひとりが「おもてなしの心」をもって身近に出来る活動で参加、協力する「県民総参加」により、「長崎県らしい、魅力あふれる大会」の実現を目指しています。



文化・スポーツ融合国体

両大会では、各競技会場において熱戦が繰り広げられますが、両大会の見どころはスポーツだけではなくありません。長崎県の芸術・文化を紹介する「文化プログラム」にも注目してください。

この事業は、長崎県内全ての市町において実施され、各地域の特色が活かされた魅力あふれるものとなっています。

当実行委員会では、本年9月13日から11月3日まで長崎歴史文化博物館において、長崎発祥のスポーツの紹介をはじめ長崎ゆかりのアスリートのユニフォームや競技用具の展示等を行う「長崎スポーツ博覧会」を開催します。入場料は大人500円、両大会関係者は400円、高校生以下は無料です。展示だけでなく、競技記録等を体感したり、実際の用具に触れたりできるコーナーや土日にはイベント

会場写真



「アスリートの殿堂コーナー」
吉田麻也選手のW杯でのユニフォームのほか長崎ゆかりのアスリートのメダルやシューズなど貴重な資料を展示

展示品



出島でビリヤードに興じる人々
「唐蘭館絵巻 玉突き図」川原慶賀
(長崎歴史文化博物館蔵)

も開催予定です。
国体競技だけでなく、長崎県を訪れる方々に長崎独自の文化を紹介し、魅力を伝えます。
ぜひ、各会場に足を運んでいただき、文化の面からも両大会を盛り上げるとともに、長崎県の魅力を再発見してください。

【文化プログラム】



長崎スポーツ博覧会

目指せ!! 未来のアスリート! 夢への挑戦
2014.9.13(土)▶11.3(月・祝)
長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

長崎のスポーツの歴史や長崎ゆかりの選手をご紹介
アスリートの貴重な資料の展示や、競技記録を体感できる体験コーナーも

入場料／大人500円(400円)・高校生以下無料

※()内は前売り及び15名以上の団体、選手・監督など両大会関係者、障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者手帳持参者の料金です ※長崎れきふん友の会会員は無料

◎開館時間／8:30～19:00(最終入館18:30) ◎休館日／9月16日(火)

主催／長崎県(長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会実行委員会)・特定非営利法人 日本スポーツ芸術協会
特別協力／長崎歴史文化博物館



両大会の情報発信

1

公式アプリ 「がんばらんど」

各競技会の紹介や競技結果はもちろん、長崎県内各地の観光情報の閲覧や両大会のマスコットキャラクターである「がんばくん・らんばちゃん」と一緒に写真が撮れる機能など、両大会の情報を手軽に入手できるアプリです。

「がんばらんど」は、iPhone及びAndroidのスマートフォンに対応しています。Apple StoreやPlayストアから「長崎がんばらんど」または「長崎国体」で検索してダウンロードしてください。



試合結果も
チェックできるよ!

QRコード

iPhone



Android



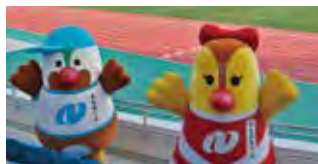
2

オフィシャルショップ 「がんばらんど ステーション」



JR長崎駅ビルアミュープラザ長崎4階に、オフィシャルショップ「がんばらんどステーション」を設置しています。両大会の情報コーナーや、マスコット「がんばくん・らんばちゃん」のグッズを販売しています。ピンバッジ、お菓子、文具など現在約120点の商品を取り揃えていますので、ぜひお立ち寄りください。

待ってるよ



おわりに

開催まで残りわずかとなりました。全国トップレベルの競技の模様を目で見て肌で感じることができ、またとない機会です。県民総参加のもと、皆様の記憶に残る素晴らしい大会となるよう万全の準備を進めています。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

東日本大震災復興支援

長崎がんばらんど国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

長崎がんばらんど大会 2014

第14回全国障害者スポーツ大会 平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

<http://nagasaki-kokutai2014.jp/>



勝利を目指し熱戦を 繰り広げる選手達



九州 國立 博物館

Kyushu National Museum

博物館

特別展
台北國立故宮博物院—神品至宝—



慈勝庵コレクション

東洋陶

Fukuoka Oriental Ceramics Museum

磁美術館



特別展

台北 國立故宮博物院 — 神品至宝 —

会期 10月7日(火)～11月30日(日)

九州国立博物館

14日間 限定公開!

展示期間

10/7(火)～
10/20(月)

展示期間中は無休
毎日公開



肉形石

清時代・十八～十九世紀

石材の縞目を活かして肉の赤身と脂身に見立て、染色技法を駆使してタレが染みた角煮の皮を表現する。選び抜いた素材と職人の高い技術が融合した、究極の「神品」である。北宋時代の文人・蘇軾(蘇東坡)の名を冠して「東坡肉」とも呼ばれるこの豚の角煮は、皇帝が居住して日常の政務を執り行う紫禁城の養心殿で鑑賞されていた。

國立故宮博物院とは

かつて中国の皇帝が所蔵していた文物を数多く収める世界的な博物館です。所蔵品はおよそ七〇万件、年間の来場者数は約四百万人を数えます。二〇一五年には台湾南部の嘉義県に分院が開院される予定です。

故宮博物院は、一九二五年、清王朝のラストエンペラー・溥儀が退去した後の紫禁城に誕生しました。その後、文物は国際情勢の変化や内戦のあおりを受けて移動を余儀なくされ、最終的にその一部は台湾に渡りました。一九六五年、台北市郊外に展示施設が建設されて以降は、特別展を中心とした多彩な活動が全世界の注目を集めています。

その所蔵品は、中国の歴代皇帝たちが選び抜いた、まさに文明の精華です。皇帝の至宝を受け継ぐ故宮のコレクションは、まさに中国文明の"神髄"そのものであると評することができるのです。



年間400万人が故宮へ見に来る、 門外不出の「神品」を期間限定公開！

展示期間
10/21(火)～
11/30(日)

ひとくま 人と熊

清時代・十八～十九世紀

天然の玉材の色をそのまま活かし、白い部分に人物を、黒い部分に熊を彫り分ける。その愛らしい体つきや語りかけてくるような笑顔から、いかに中国の玉器が豊かな個性をもったかを実感できる。「白菜」「肉」に続くこの故宮の人気者も、かつて養心殿に伝来した。きっと皇帝の心を和ませていたに違いない。



展示期間

10/21(火)～
11/30(日)

華燈侍宴図軸 馬遠筆

南宋時代・十二～十三世紀

旧暦一月十五日の元宵節に天帝をまつる宮中の「華燈」の儀式を描く。微かな燈火、沈みゆく夕日、そして柔らかに輝く満月が交錯する、黄昏どきの微妙な光線のドラマを鋭敏な感覚で表わす。作者の馬遠は南宋宮廷絵画の第一人者であり、本図はその最も優れた作品である。上方には彼のパトロンであった楊妹子(寧宗皇帝の皇后)が賛をよせる。



散氏盤

西周時代・前九～前八世紀

水を入れる手洗いの容器の形をした青銅器である。内側の銘文に、西周時代に起きた散という小国の領地争いの顛末を記した、政治的な意味あいをもつ公文書のような器物である。北宋時代以降、士大夫たちは理想的な統治が行われた中国古代の王朝につよい憧れを抱き、この時代の青銅器を珍重した。本品は故宮の青銅器のなかでもっとも有名なものの一つで、丸みある篆書の字形に特徴があることから、日本では書道の教科書にも掲載される重要な文物である。





ふん さい すかし ぼり
粉彩透彫
うん りゅう もん かん か
雲龍文冠架
けい とく ちん しょう
景德鎮窯

清時代・乾隆年間(一七三六～一七九五)

雲を背にして自由に泳ぎまわる龍をデザインした華やかな色づかいの磁器である。その全体は、四つの部位、すなわち上から球体、軸柱、透彫りの部分と底部を組み合わせている。その装飾も、透彫りや、「粉彩」と呼ばれる七宝の技術にもとづく美しい絵付け、金彩などを駆使する。想像を絶する手間ひまをかけた景德鎮官窯の逸品である。

しょう ちく ばい しか
松竹梅鹿
ついで しゅ ちよう ほう ばんこ
堆朱長方箱

明時代・十六～十七世紀

五十頭の鹿の群れを松竹や太湖石などとともを表わす。鹿は長寿の仙獣であり、また音が「禄」に通じて仕官を意味することから、一族の繁栄を願うお目出度いテーマとして好まれた。塗り重ねた朱漆を彫り込む堆朱の技法を用いて、細部まで丁寧に文様を表わす本品は、明時代の技術の高さをよく示している。



らん じ びよう きん ふん さい
 藍地描金粉彩
 ゆう ぎょ もん かい てん へい
 游魚文回転瓶
 けい とく ちん しよう
 景德鎮窯

清時代・乾隆年間(一七三六～一七九五)

四つの部位からなる複雑な構造の瓶である。頸と連結された内側の部分が回転すると、胴部の窓から水中に泳ぐ愛らしい金魚が現れる仕組みになっている。このような回転瓶は、皇帝の命を受けた官吏が景德鎮官窯で苦心して作り上げた成果である。この趣向を凝らした超絶技巧の器にも、乾隆帝の美に対するつよい意向を読み取ることができる。



せい じ りん か わん
 青磁輪花碗
 じや とう
 汝窯

北宋時代・十一～十二世紀

北宋の宮廷のためだけに制作されたと考えられている汝窯の名品。南宋時代にはすでに入手困難とされた汝窯は、今日でも約七十点しか現存しないが、本品はそのもっとも優れた作品の一つである。その穏やかで大らかな姿形や、柔らかく深みのある釉薬の色調には、この時代の皇帝の美意識が反映されている。



紫檀多宝格

清時代・乾隆年間(一七三六～一七九五)

多宝格とは、皇帝が手元に置いて鑑賞した宝箱である。箱の内部には小さな陳列棚があり、そこにフィギュアのような小さな玉器や磁器などが隙間なく整然と収められている。この可愛いミニチュアのなかには、なんと古代の青銅器から清時代の象牙彫刻までもが含まれている。その器物の時代とジャンルの幅広さは、さながら皇帝コレクションの縮図である。本品には乾隆帝が愛玩したとの説がある。

九州国立博物館

福岡県太宰府市石坂4-7-2(太宰府天満宮横)
NTT ハローダイヤル 050-5542-8600
(午前8時～午後10時／年中無休)

■ 観覧料／一般1,600円(1,400円)、高大生900円
(700円)、小中生400円(200円)

※()内は前売りおよび団体料金(20名以上の場合)。
※上記料金で九州国立博物館「文化交流展(平常展)」も
ご覧いただけます。

■ 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

■ 休館日／10月27日(月)、11月4日(火)、
11月10日(月)、11月17日(月)

■ 会場／九州国立博物館 3階 特別展示室

■ 交通／西鉄電車太宰府駅より徒歩で約10分

■ H P／<http://www.kyuhaku.jp>



作品はすべて國立故宮博物院所蔵

開館十五周年【特別展示】

中国陶磁八千年の至宝
世界が絶賛した

唐三彩

会期：10月1日〔水〕～12月20日〔土〕

「福岡東洋陶磁美術館」の館長・溝口虎彦氏のコレクションは、平成6年「福岡市博物館」で初めて一般公開され、予想を上回る大きな反響がありました。その後、平成11年に東洋陶磁美術を専門に展示する市内で唯一の私立美術館として創設されました。

今回、開館15周年を記念して、コレクションの中から、中国陶磁「唐三彩」を中心に選りすぐりの名品を公開します。八千年を超える長い歴史を持つ中国陶磁は世界の国々の陶芸史上に、ひととき光彩を放っています。この機会にぜひ、心ゆくまで中国陶磁の世界をご堪能ください。

福岡東洋陶磁美術館 館長 溝口 虎彦



さん さい うま
三彩馬
唐時代(8世紀前半)



三彩印花蓮華文 三足盤

唐時代(8世紀前半)

蓮華の宝相華を見込み中心に、その回りから茎の長い荷葉が8本、放射状に開いて大きな団花の形をなしている。その茎と茎の間には、瓜の様な形の開きそうな蕾と閉じた蕾が交互に配し同心円的に飾っている。その外を唐時代の独特の、蠟抜きの斑紋で飾った、盛唐期の華やかな唐三彩三足盤である。印花の型押し文を施した後、一度素焼きしてから、三彩釉を掛け焼成した様である。底は卵白色のきめの細かい胎土が見られる。

唐三彩とは?

中国の唐時代に王侯貴族の美術品、副葬品としてつくられ、白、緑、褐色等、鮮やかな彩色が施されている。美しさの成熟度は飛躍的なものがあり、その典雅な美しさは、古今東西の陶芸の精粹という評価が与えられている。



三彩貼花文甕

唐時代(8世紀前半)

甕とは、足のついた鍋のことで、この器をもって調理道具としていたことに基づく。唐三彩では、轆轤をつかって優美な形につくり、三足の足は型をつかって獣脚につくる。総体に厚手のつくりで荘重感をもたらし、胴には型押し文様を貼りつけている。貼花文とは、この貼り付け技法による文様という意味である。蠟抜き技法によって鹿の子斑に白い点斑文をこまかく表わして三彩の釉法にさらなる深遠な気風をうながしている。



さん さい ふ じん よう 三彩婦人俑

盛唐時代(8世紀前半)

髪を頭上に盛り上げるファッションは開元年間(713~741)の前半に長安や洛陽の都ではやった風習であった。そして西域から伝った衣裳を身につけて佇む若い女性。その可憐な姿の女性は貴族に仕える女性であろうか。素地は華北地方独特の純白の陶胎で、その柔らかな風趣が女性のうるわしさを内側からささえている。



か さい き ふ じん よう 加彩貴婦人俑

唐時代(8世紀中葉)

楊貴妃とのラブロマンスで有名な玄宗皇帝(在位712~755)の後半生をしめくる天宝年間(742~755)は、この婦人俑のように、髪を大きく結い、ゆったりとした衣をまとった豊満な体軀の女性像こそ、夢のように美しい姿の女性とあがめられていた。もとは加彩が加わっており、いまも面貌にはその跡をとどめている。



か さい き ふ じん よう 加彩貴婦人俑

唐時代(8世紀中葉)

手の先に鷹を留まらせて粹に佇むポーズをとってみせる貴婦人俑。その髪のかき方もまた、派手で目を引く。その容貌は太り目で、ふくよか。素地には赤焼きの土器がつかわれ、白土を化粧して、頬には紅を差して艶っぽい。



三彩駱駝

唐時代(8世紀前半)

三彩駱駝。ゴビ砂漠を中心に生息する駱駝は二瘤駱駝のため、中国の唐時代に描かれた三彩の駱駝も必ず二瘤となっている。飾り立てられて、つんとすましたラクダのおどけた表情が素朴なポーズ取りと奇妙な対比を見せる。

三彩鎮墓獸

唐時代(8世紀前半)

獣体に人頭をもった鎮墓獸。墓の守り神であり、2体1対をなして墓の内陣の入口に置かれる。この作品は8世紀初頭の作と推測される大作で、三彩の呈発もすばらしく、造形力も冴え、三彩鎮墓獸の力作といえる。





黄地緑彩雲龍文陶板

景德鎮官窯
明時代 正徳年間(16世紀)

明永楽帝時代に南京に建立され、1856年の太平天国の乱で破壊された宮殿の陶板。同種のものがロンドンのパーシヴァル・デイヴィッド財団、ヴィクトリア・アルバート博物館に現存する。渦巻き模様の雲の間で宝珠を追う二頭の龍は鮮やかで圧倒的な迫力がある。

五彩宝相華 唐草文瓢瓶

景德鎮官窯
明時代後期(16世紀中葉)

中国の吉祥趣味をよくあらわす瓢の大瓶であり、俗に雑彩とよばれる官窯五彩磁のなかでは大作に属す名作。雑彩とは、上絵付を器表に限なく塗りつめ、時には上絵具のうえに、更に上絵具をのせる二重絵付を行う手法を指し、各種の作風があるが、この作品は、赤絵具で主文様を描き、余白を緑彩で塗りつめる緑地紅彩に属している。一見すると官窯の精緻さとは遠いように映るが、嘉靖(1522~66)官窯には、民窯の委託焼造が活発化し、結果としてこのような生き生きとした庶民のエネルギーが投影している。





青花葡萄文大盤

景德鎮官窯 明時代(15世紀前半)

永楽帝(治世1403-24)時代、官窯には白磁を御器と指定していたが、かつて文化人には人気のなかった青花(染付)も、特例に技・材料を吟味させて、美しい様式を完成させた。この大盤は、潤いみちた釉下に、ふくよかな風韻をかなでる葡萄文・花卉唐草文・波濤文が、調和をもってみごとに描かれている。

福岡東洋陶磁美術館

福岡市城南区七隈8-7-42

TEL 092-861-0054

■入 場 料／ 一般800円・学生400円・団体割引500円・
シルバー割引400円(65才以上)

■開館時間／ 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休 館 日／ 日曜・祝祭日・年末年始・その他、臨時休館日あり

■休 館 月／ 8月・2月(展示入れ替えの為)

■入館無料の／ 敬老の日(9月の第3日曜)・文化の日(11月3日)・
お知らせ 福岡大学創立記念日(5月21日)

■交 通／ 地下鉄七隈線七隈駅1番出入口から徒歩1分

■H P／ <http://www.aa.alles.or.jp/~tora/>





FILE No.11

九州の「地域ブランド」をご紹介します。



第7回「九州駅弁グランプリ」優勝

有田 焼さカレー

日本の磁器発祥の地として知られる佐賀県有田町。

5月には「有田陶器市」が開催され、静かな山間のやきもの町は大賑わいを見せます。

11月に開催される「有田陶磁器まつり」では有田焼の器に入ったお弁当や食事が提供され、器を見ながら美味しい食事が楽しめます。

その中でも有田焼カレーはJR九州の「第7回駅弁グランプリ」で優勝したご当地グルメとして注目を集めています。





DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「九州の人口移動」と「訪日外国人数」です。



九州の人口移動

検索



訪日外国人数

検索



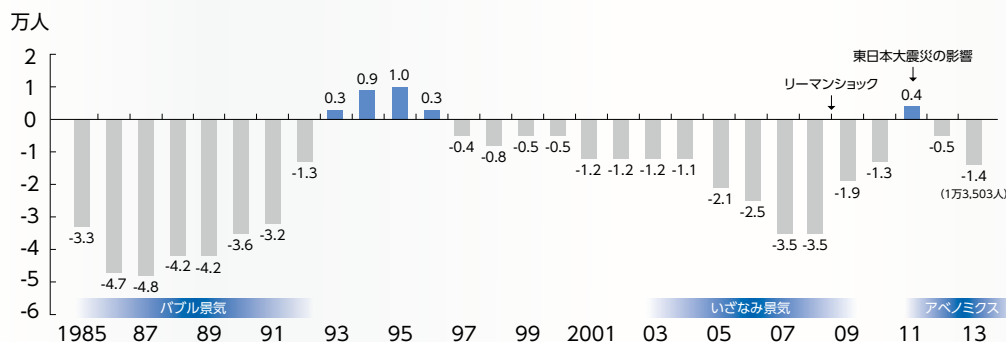


九州の人口移動

2013年における九州（沖縄を含む）の人口移動を見てみると、九州域外から九州への転入者は13万5,330人、九州から九州域外への転出者は14万8,833人となり、1万3,503人の転出超過となりました。県別では、福岡県と沖縄県が転入超過、他の6県は転出超過となっています。

一般的に景気回復局面では、求人の多い大都市圏への人口流出が進み、地方の人手が不足しがちになります。景気回復が本格化すると、九州の転出超過が更に進み、地方の労働力減少が予想されます。

九州の転入超過数（転入－転出）の推移



(出所:総務省「住民基本台帳人口移動報告」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

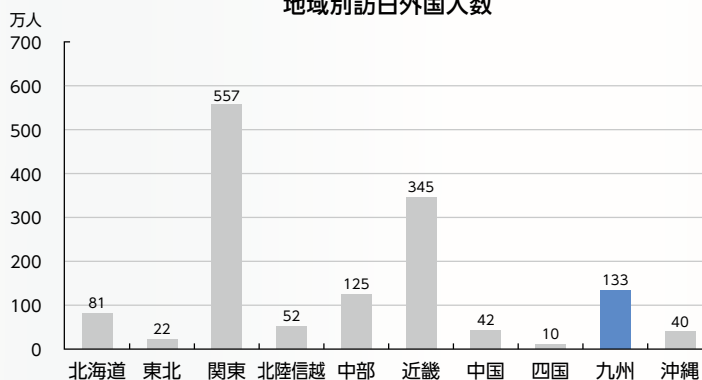


訪日外国人数

2013年、日本を訪れた外国人の数が初めて1,000万人の大台を突破しました。政府は東京オリンピックが開催される2020年に2,000万人まで増やす目標を掲げており、本年は7月末時点で753万人（前年比+26.4%）と順調に推移しています。

訪日外国人数を地方別に見ると、九州は133万人と関東、近畿に次ぐ3位となっています。九州はその5割超を韓国人が占めるという特徴があり、高速船やフェリーが数多く往来する地理的な近さが要因と考えられます。

地域別訪日外国人数



※ 複数回答（複数の地方を訪問した場合は各地方でカウント）、長野県は北陸信越、福井県は中部に含む。

※ 人数は資料を基に推計。

(出所:観光庁「訪日外国人消費動向」(平成25年)、日本政府観光局(JNTO)「2013年訪日外客数(総数)」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込みの反動が残るものの、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、トランジスタが増産となった電子部品・デバイスや食料品が上昇しています。個人消費は、好調な惣菜等の中食品に支えられ、緩やかな持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

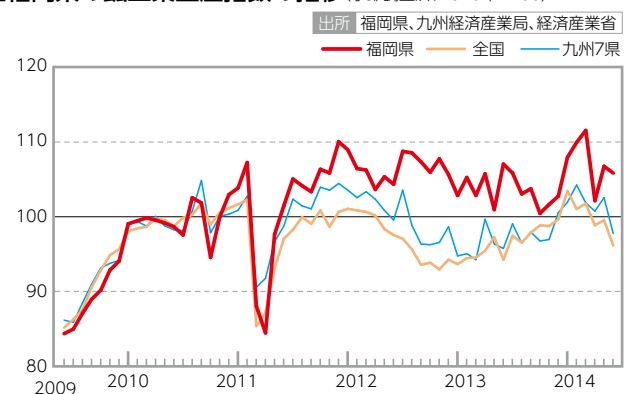
(森山 裕司)

1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は106.3と前月比0.8%低下しました。

主要業種では、四輪自動車の生産が減少した輸送機械が低下したものの、トランジスタが増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

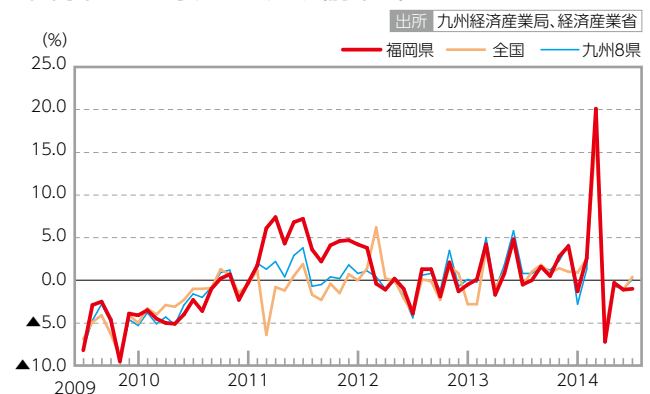


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

7月の大型小売店販売額は、前年同月比1.1%減の620億円となりました。

宝飾や貴金属等の高額品は、消費税増税に伴う駆け込みの反動で低調に推移しています。天候不順の影響で衣料品等が振るわなかった一方で、惣菜等の中食品が好調な飲食料品は前年を上回っています。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



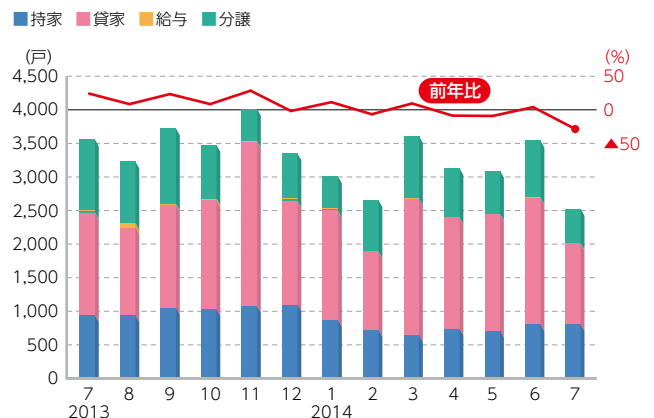
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られる

7月の新設住宅着工戸数は、2,520戸と前年同月比30.4%減少しました。

消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が大きく減少しました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



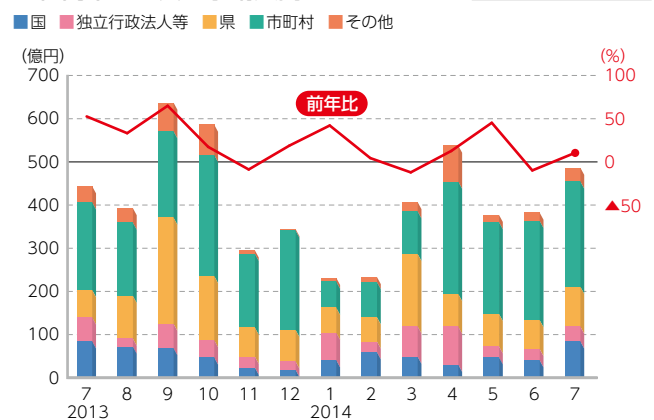
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.5%減の873件、金額が同9.7%増の490億円となりました。

発注者別では、大学関連の大型案件があった「県」、コンベンション施設新築工事があった「市町村」が前年を大きく上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5.3%増の20件、負債総額は同約2.2倍の約26億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、個人消費が底堅く推移している他、主要指標である生産に持ち直しの動きが続く等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、電子部品・デバイスや輸送用機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、天候不順の影響等から衣料品が低迷していますが、主力の飲食料品が好調である等、底堅く推移しています。住宅建設は3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

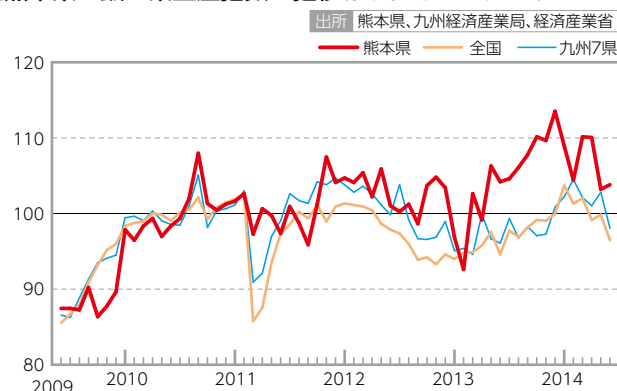
(大仲 陽介)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は104.0と前月比0.6%上昇しました。

主要業種では、スマートフォンや自動車向けの半導体が好調な電子部品・デバイスや、自動車関連部品が増産となった輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

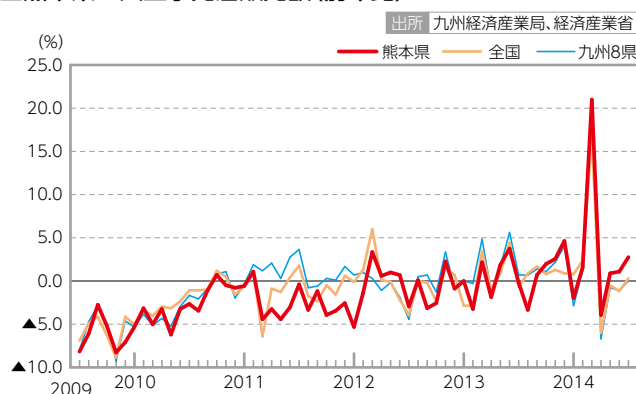


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比2.8%増の156億円となりました。

天候不順の影響等で衣料品は前年を下回りましたが、主力の飲食料品が前年同月比8.3%増と好調で、全体を押し上げました。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



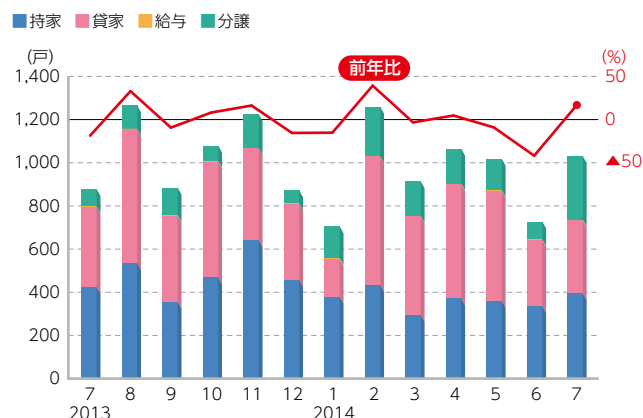
3.住宅建設 | 着工戸数は3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、1,027戸と前年同月比17.4%増加しました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」は前年を下回りましたが、前年に着工の無かった「分譲(マンション)」で着工(232戸)があり、全体を押し上げました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



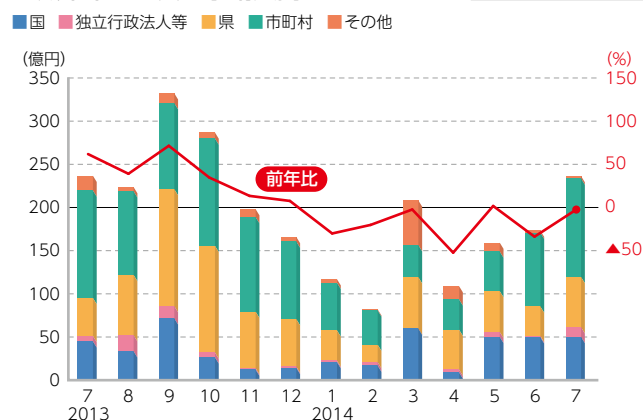
4.公共工事 | 請負額は前年並み水準

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.6%増の618件、金額が同0.2%減の238億円となりました。

発注者別では、図書館関連工事のあった「県」や「独立行政法人等」が前年を上回りました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は5ヵ月連続で前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の5件、負債総額が同51.5%増の約7億円となりました。

通信販売業や畜産業で1億円超の倒産があり、負債総額は5ヵ月連続で前年を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産で持ち直しの動きが続いている他、個人消費は底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は底堅く推移しています。

(下田 大氣)

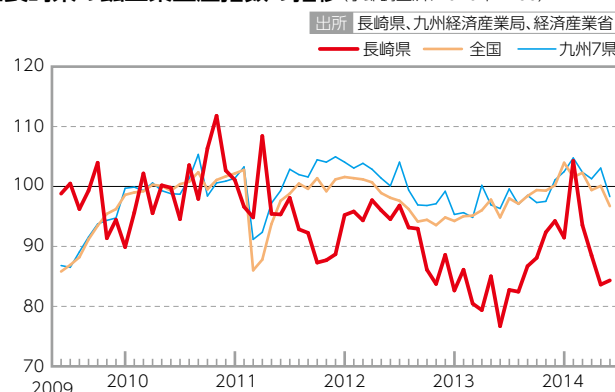
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は84.1と前月比0.8%上昇しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。

主要業種では、発電機が増産となった電気機械や、ボイラーの生産が増加したはん用・生産用機械が前月を上回りました。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

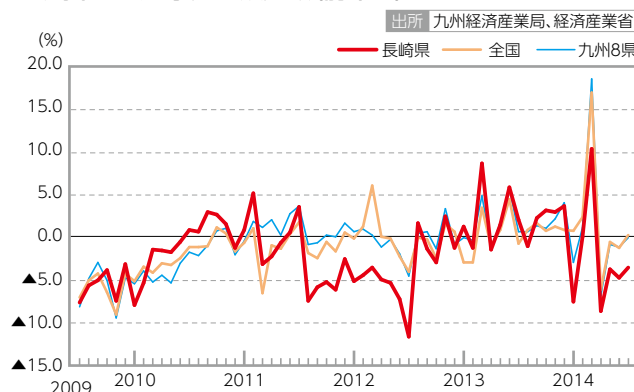


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比3.5%減の106億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





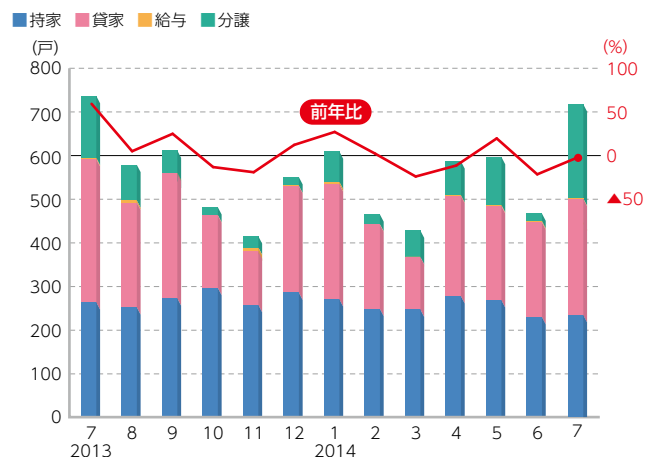
3.住宅建設 | 底堅く推移している

7月の新設住宅着工戸数は、720戸と前年同月比2.4%減少しました。

「戸建」「貸家」は好調だった前年と比較するとマイナスとなりましたが、「分譲(戸建・マンション)」が前年を大きく上回る等、底堅く推移しています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



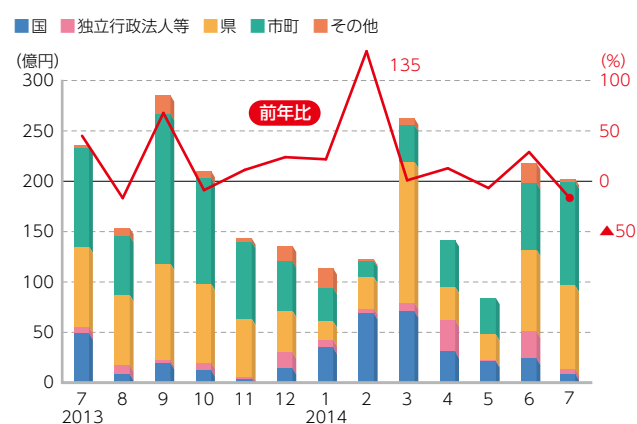
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.4%減の547件、金額が同15.1%減の204億円となりました。

発注者別では、浄水場関連で大型案件があった「市町」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



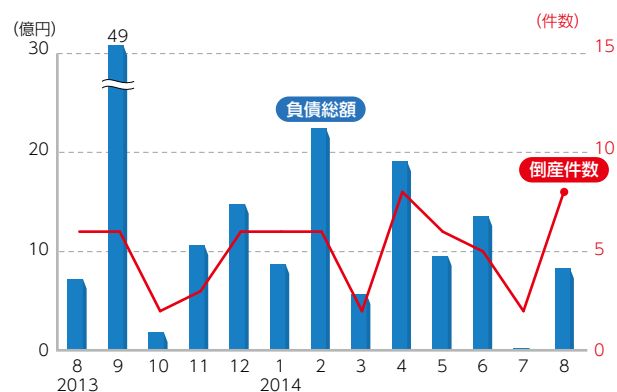
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の8件、負債総額が同14.1%増の約8億円となりました。

運送業で負債総額1億円を超える倒産が3件発生し、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産や個人消費が底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は3ヵ月連続で前年を上回りました。

(下田 大氣)

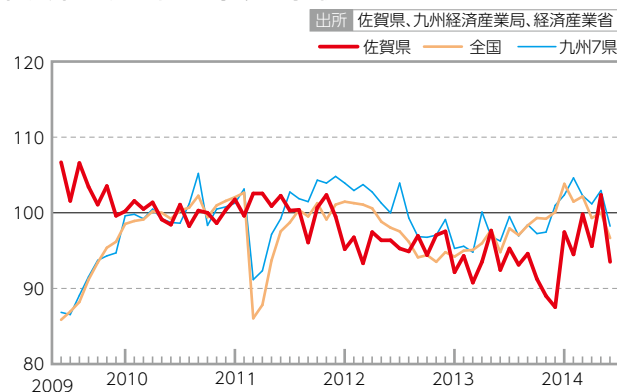
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、底堅く推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.4と前月比8.8%低下しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

主要業種では、車体部品が減産となった輸送機械が低下した他、菓子類の生産が減少した食料品が低下しました。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

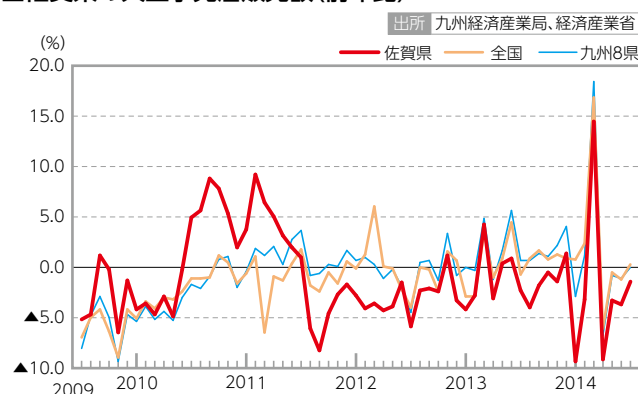


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比1.4%減の58億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





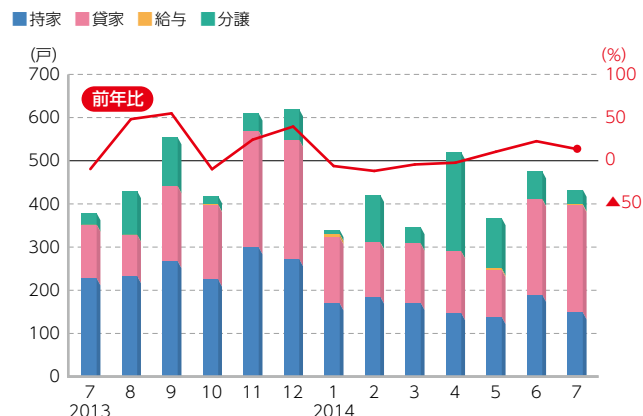
3.住宅建設 | 着工戸数は3ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、433戸と前年同月比12.8%増加しました。

「持家」は前年を下回ったものの、「貸家」と「分譲（戸建）」が前年を上回り、着工戸数は3ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



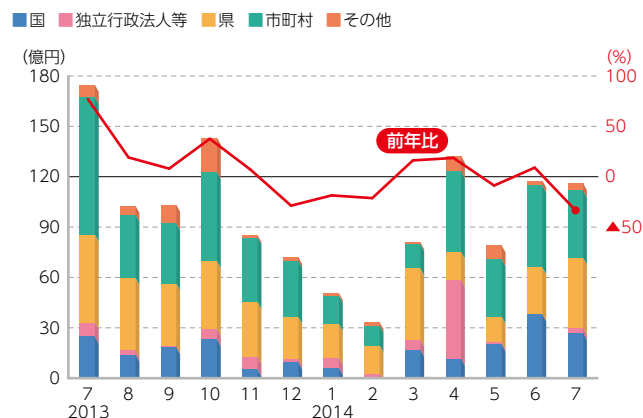
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.9%増の293件、金額が同33.5%減の118億円となりました。

発注者別では、筑後川関連工事で大型案件があった「国」は前年を上回ったものの、「県」や「市町村」は大型案件が乏しく前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



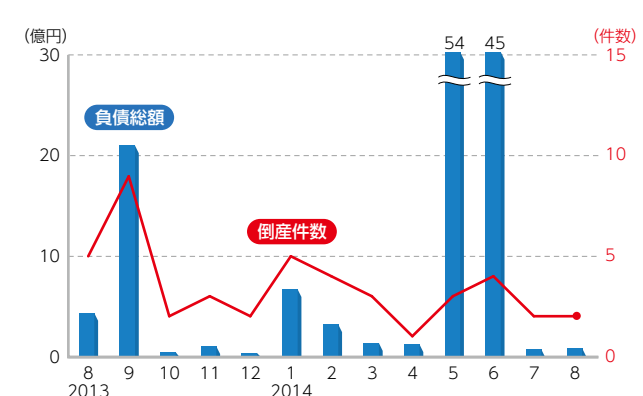
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

8月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比60.0%減の2件、負債総額が同79.6%減の9千万円となりました。

負債総額1億円を超える倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産で一部に弱さが見られるものの、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られる等、一部に弱さが見られます。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

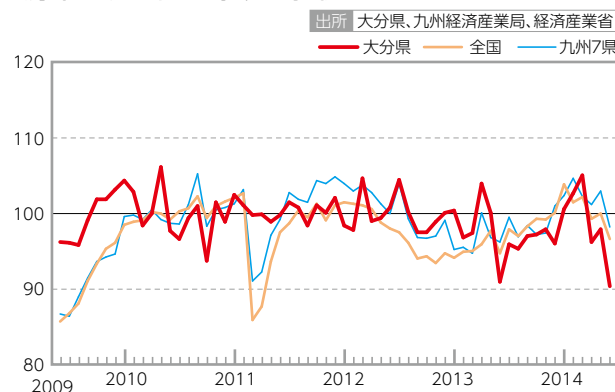
1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は90.3と前月比7.8%低下しました。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られる等、一部に弱さが見られます。

主要業種では、一眼レフカメラの生産が減少した電気・情報通信機械や、段ボール原紙が減産となったパルプ・紙・紙加工品が低下しました。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

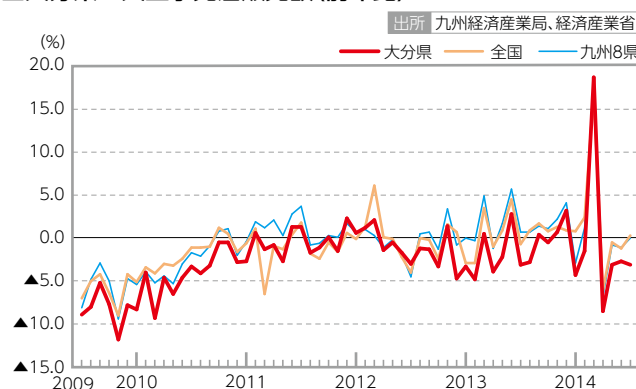


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比3.1%減の107億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





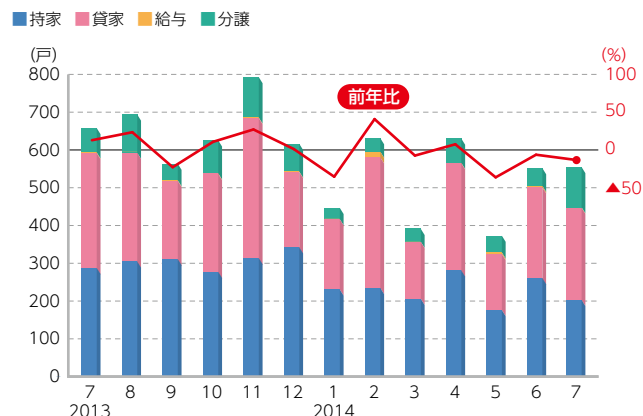
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.7%減の559戸となりました。

「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



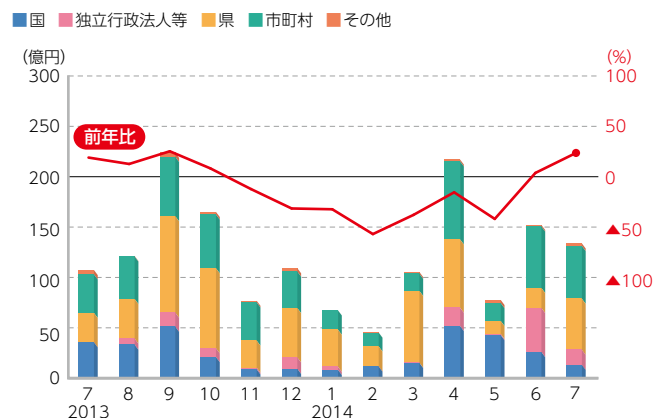
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.8%減の377件、金額が同24.5%増の135億円となりました。

発注者別では、大学病院関連の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回った他、「県」や「市町村」が前年を大きく上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



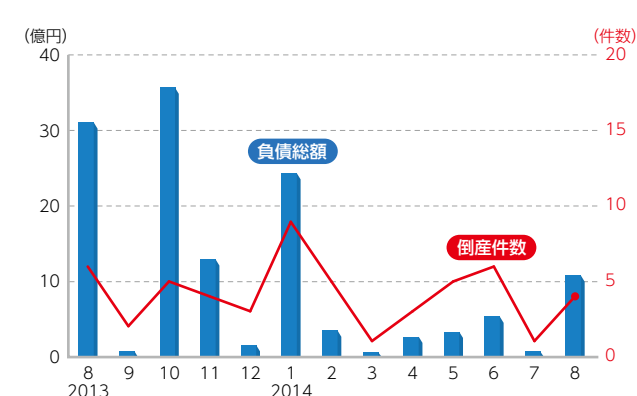
5.企業倒産 | 負債総額は7ヵ月ぶりに10億円を超える

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同65.2%減の約11億円となりました。

結婚式場で約9億円の倒産が発生し、負債総額は7ヵ月ぶりに10億円を超えました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

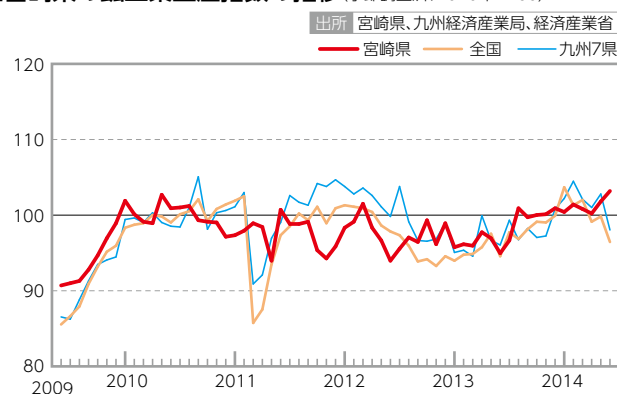
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は103.4と前月比1.4%上昇しました。

主要業種では、焼酎が増産となった食料品や、合成樹脂塗料の生産が増加した化学が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

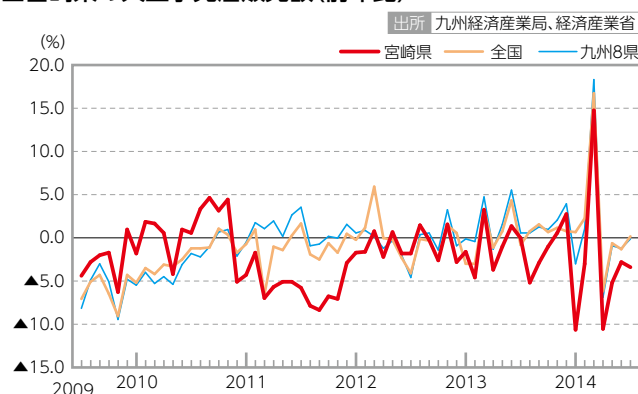


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比3.3%減の76億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)





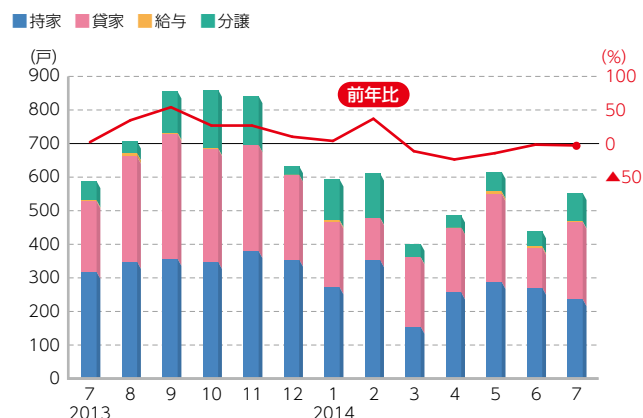
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

7月の新設住宅着工戸数は、552戸と前年同月比6.0%減少しました。

「貸家」は前年を上回りましたが、「持家」や「分譲(戸建)」が前年を大きく下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



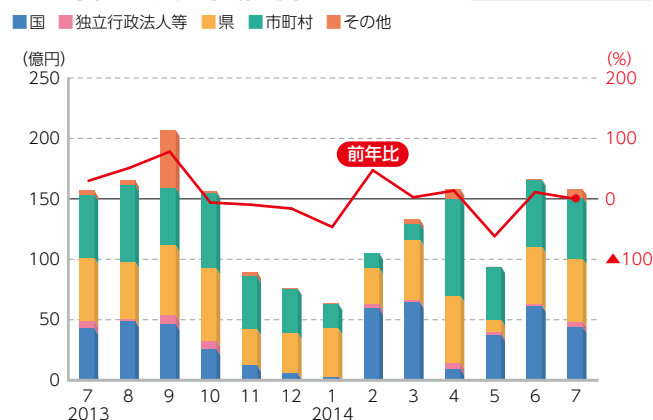
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.2%減の463件、金額が同0.6%増の160億円となりました。

発注者別では、防波堤関連工事等の大型案件があった「国」や、火葬場建設工事の発注があった「その他公共的団体」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の3件、負債総額が同約2倍の約7億円となりました。

旅館で4億円の倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込みの反動が残るものの、持ち直しの動きが見られます。

生産は、スマートフォン関連部品の生産が増加した電気・情報通信機械が上昇する等、月次の振れを伴いつつも持ち直しの動きが続いています。個人消費は、天候不順のため、夏物衣料や飲料が振るわなかったものの、マイナス幅が前月から縮小し、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

(森山 裕司)

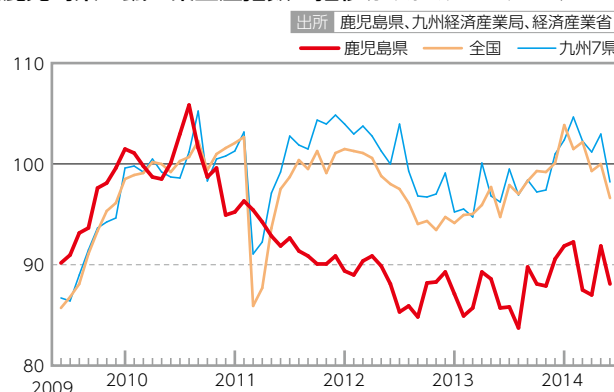
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.0と前月比4.1%低下しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。

主要業種では、カメラ向け半導体素子が減産となった電子部品・デバイスが低下したものの、スマートフォン関連部品の生産が増加した電気・情報通信機械が上昇しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

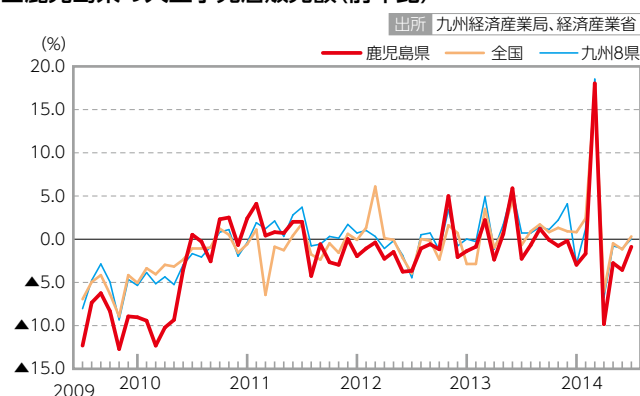


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

7月の大型小売店販売額は、前年同月比0.7%減の145億円となりました。

天候不順のため、夏物衣料が振るわなかった衣料品、飲料等が伸び悩んだ飲食料品ともに前年を下回ったものの、マイナス幅は前月から縮小しています。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





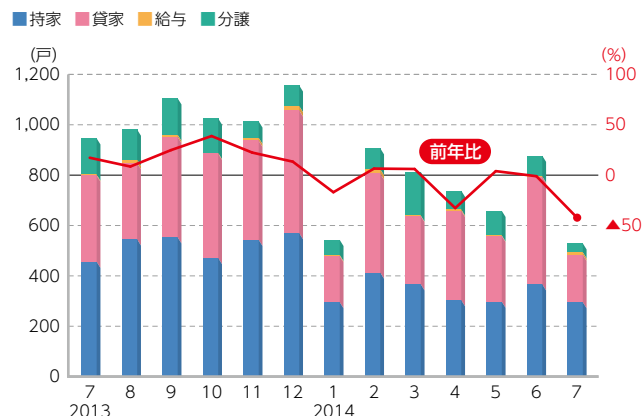
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られる

7月の新設住宅着工戸数は、535戸と前年同月比44.2%減少しました。

消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「貸家」「分譲」が大きく減少しました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



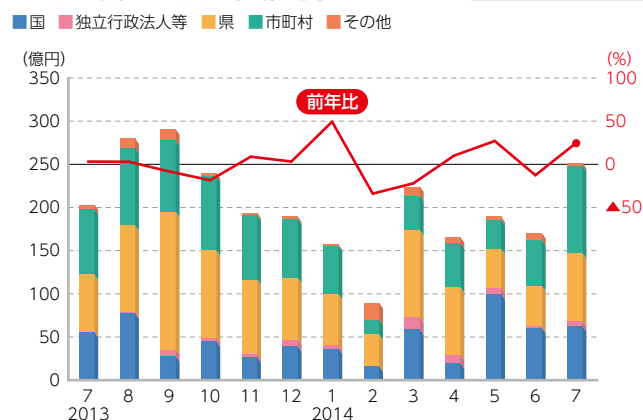
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.0%減の728件、金額が同23.0%増の254億円となりました。

発注者別では、防災関連の大型案件があった「市町村」の他、「国」や「県」が前年を上回っています。

■ 鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



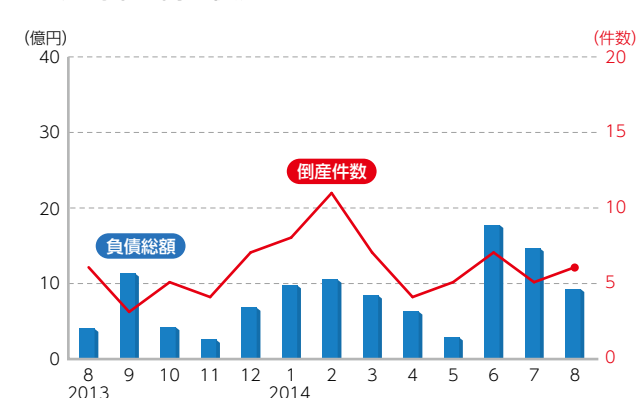
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で減少

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の6件、負債総額が前年同月比約2.4倍の約9億円となりました。

小売業で販売不振を原因とした大型倒産があったものの、負債総額は2ヵ月連続で減少しています。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2010年 =100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2011 年	97.2	▲2.8	96.3	▲3.7	104.3	4.3	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012 年	97.8	0.6	97.5	1.2	110.4	5.8	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2013 年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.2	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2013. 6	95.0	▲4.7	94.5	▲5.2	107.6	▲2.9	▲1.0	7.4	11.7	13,868	21.7	8,138	20.4
7	97.6	1.9	96.0	1.4	108.4	▲2.8	0.3	12.2	19.7	15,725	29.4	8,013	21.4
8	97.1	▲0.6	96.1	▲1.4	107.6	▲3.4	5.1	14.6	16.2	12,267	7.9	7,861	14.3
9	98.6	5.3	97.7	4.6	107.5	▲3.5	▲1.1	11.4	16.7	15,235	29.4	8,697	11.1
10	99.2	5.4	99.0	6.3	107.2	▲3.6	0.9	18.6	26.3	14,205	3.5	8,650	14.2
11	99.5	4.8	99.1	6.6	105.7	▲5.1	6.5	18.4	21.2	9,416	4.9	7,991	13.7
12	100.0	7.2	99.3	6.4	105.5	▲4.3	▲12.1	15.3	24.8	8,860	7.5	8,145	24.1
2014. 1	103.9	10.6	104.4	9.3	105.1	▲3.9	8.1	9.5	25.1	7,776	28.8	7,954	35.7
2	101.5	7.0	103.4	6.5	104.2	▲3.4	▲4.6	9.8	9.0	6,959	3.7	7,804	1.7
3	102.2	7.4	103.2	6.5	105.7	▲1.4	19.1	1.8	18.2	14,568	18.1	8,478	1.2
4	99.3	3.8	98.0	2.4	105.2	▲1.9	▲9.1	5.1	3.4	17,583	10.0	9,353	17.1
5	100.0	1.0	97.0	▲0.8	108.4	0.8	▲19.5	▲2.7	▲3.5	13,126	21.1	8,020	5.1
6	96.6	3.1	95.2	2.2	110.6	2.8	8.8	▲1.9	8.5	15,855	14.3	9,723	19.5
7	97.0	▲0.7	95.9	▲0.1	111.6	2.9	3.5	3.9	2.3	16,273	3.5	8,355	4.3
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	197,773	0.9	2,865,354	▲4.8
2013.6	83,704	15.3	13.8	13.1	24.3	101.6	1.2	99.8	0.2	16,385	4.5	232,759	▲17.6
7	84,801	12.4	11.1	19.4	6.0	102.2	2.2	100.0	0.7	17,127	▲0.7	249,318	▲15.5
8	84,343	8.8	11.2	7.0	8.5	102.4	2.3	100.3	0.9	15,823	0.9	188,521	▲7.9
9	88,539	19.4	14.2	21.5	23.5	102.6	2.2	100.6	1.0	15,059	1.7	283,577	12.6
10	90,226	7.1	17.6	3.3	▲2.7	102.5	2.5	100.7	1.1	15,911	0.8	232,159	18.5
11	91,475	14.1	22.6	17.1	▲1.0	102.5	2.6	100.8	1.5	16,963	1.2	241,856	13.4
12	89,578	18.0	19.1	29.8	2.1	102.8	2.5	100.9	1.6	21,399	0.9	222,451	19.6
2014.1	77,843	12.3	5.9	21.5	8.6	102.9	2.4	100.7	1.4	17,117	1.5	263,978	28.2
2	69,689	1.0	▲0.4	24.7	▲20.9	102.8	1.8	100.7	1.5	14,690	3.2	299,336	14.7
3	69,411	▲2.9	▲13.0	11.3	▲8.5	102.8	1.7	101.0	1.6	19,562	17.9	416,318	12.9
4	75,286	▲3.3	▲16.1	12.0	▲7.8	105.8	4.2	103.1	3.4	14,677	▲5.4	165,377	▲11.8
5	67,791	▲15.0	▲22.9	3.1	▲27.1	106.1	4.4	103.5	3.7	15,924	0.2	178,275	▲6.9
6	75,757	▲9.5	▲19.0	1.8	▲11.9	106.3	4.6	103.4	3.6	16,317	▲0.4	228,550	▲1.8
7	72,880	▲14.1	▲25.3	▲7.7	▲7.7	106.6	4.3	103.4	3.4	17,174	▲0.5	250,076	0.3
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	%						
2011 年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012 年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2013 年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2013. 6	145,530	▲2.9	591,825	1.7	296,512	1.2	0.92	3.9	897	▲8.0	63,394	4.3	42,413	2.5
7	152,038	1.6	454,329	1.3	310,387	▲0.7	0.94	3.8	1,025	▲0.1	62,809	4.2	42,387	2.8
8	121,824	10.0	388,907	▲0.3	312,622	0.6	0.95	4.1	819	▲15.3	62,753	4.3	42,431	2.9
9	161,895	28.9	349,578	1.0	315,443	5.2	0.96	4.0	820	▲11.9	63,461	4.2	42,913	2.6
10	121,574	18.2	401,139	0.0	316,555	0.4	0.98	4.0	959	▲7.3	62,811	4.3	42,549	2.7
11	136,099	23.0	356,208	0.5	300,994	0.3	1.01	4.0	862	▲10.6	63,259	4.5	42,820	3.1
12	136,035	39.3	754,307	▲0.1	358,468	▲0.3	1.03	3.7	750	▲15.7	63,879	4.5	43,320	2.8
2014. 1	169,338	34.9	358,398	1.2	325,804	1.5	1.04	3.7	864	▲7.5	63,545	4.2	43,110	2.8
2	190,502	25.9	398,281	0.6	294,509	▲1.4	1.05	3.6	782	▲14.6	63,605	3.8	43,139	2.6
3	248,849	23.8	358,682	▲1.3	384,680	9.6	1.07	3.6	814	▲12.4	65,089	3.3	43,736	2.5
4	127,339	5.3	373,090	▲3.2	329,976	▲3.1	1.08	3.6	914	1.7	64,878	3.1	43,304	2.6
5	125,717	7.9	320,940	0.8	293,050	▲4.8	1.09	3.5	834	▲20.2	64,753	2.5	43,343	2.6
6	150,205	3.2	568,874	▲3.9	295,738	▲0.3	1.10	3.7	865	▲3.6	65,086	2.7	43,555	2.7
7	140,687	▲7.5	448,429	▲1.3	311,693	0.4	1.10	3.8	882	▲14.0	64,243	2.3	43,445	2.5
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間値は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間値は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

経済指標 福岡 Fukuoka

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	101.7	1.7	96.8	▲3.2	98.3	▲1.7	106.1	6.1	109.7	9.7	102.8	2.8	118.0	18.0
2012年	107.2	5.4	91.0	▲6.1	101.2	3.0	100.7	▲5.0	126.7	15.5	108.6	5.6	131.3	11.3
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.5	▲4.6	100.9	0.2	119.6	▲5.6	105.1	▲3.2	141.4	7.7
2013.6	107.5	1.7	91.0	▲2.1	98.7	▲4.0	98.6	▲2.7	122.6	5.8	107.3	1.2	132.6	▲1.4
7	106.3	0.2	86.0	▲6.7	99.4	4.9	102.4	4.1	124.1	▲2.9	108.1	0.8	138.2	4.9
8	103.5	▲6.0	87.0	▲3.8	96.5	▲6.5	107.9	6.4	121.4	▲11.7	104.8	▲5.4	141.8	4.7
9	104.2	▲1.0	89.6	▲1.0	94.2	▲1.6	104.4	4.4	121.5	▲1.4	106.2	0.4	148.1	10.2
10	100.9	▲6.4	88.6	1.8	97.4	▲2.7	96.5	▲6.1	111.8	▲12.7	101.4	▲6.9	150.5	11.2
11	102.1	▲7.4	92.5	9.8	90.9	▲13.2	104.1	1.7	113.6	▲14.4	103.3	▲8.0	153.0	14.2
12	103.2	▲1.0	95.4	13.7	89.4	▲10.7	115.7	20.3	115.4	▲8.1	105.3	▲0.5	155.9	19.8
2014.1	108.4	4.9	87.9	3.7	89.7	▲11.7	113.5	18.4	136.7	11.3	109.7	6.4	138.3	▲6.6
2	110.4	4.4	77.8	▲13.5	93.1	▲7.0	98.9	0.3	137.1	7.9	112.5	6.1	136.0	2.5
3	112.0	8.5	84.2	▲6.9	93.6	▲4.4	105.0	17.2	138.7	13.2	112.7	8.0	125.9	▲5.6
4	102.6	▲3.4	86.2	0.6	79.8	▲17.0	129.8	43.8	111.2	▲13.3	101.8	▲5.2	132.8	1.0
5	107.2	4.3	97.0	6.9	91.5	▲8.8	118.4	5.5	121.6	13.6	109.1	2.8	136.6	6.2
6	106.3	0.2	96.5	6.9	92.7	▲4.0	128.8	32.3	112.6	▲6.8	105.5	▲0.1	146.6	10.6
7														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数						消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額					合計		持家	貸家	分譲					
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
2011 年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3	
2012 年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1	
2013 年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	698,746	1.3	
2013. 6	10.6	15.5	428	36.7	202	14.1	3,486	7.7	17.8	▲16.2	58.7	99.2	▲0.3	56,095	4.7	
7	9.8	10.2	447	53.8	350	71.7	3,619	24.8	4.4	15.5	76.7	99.5	0.0	62,702	▲0.6	
8	13.2	7.7	396	34.0	312	67.4	3,283	8.0	▲0.4	▲11.9	63.9	99.6	0.3	55,561	▲0.1	
9	13.1	19.1	642	66.4	514	66.0	3,785	24.0	22.2	7.5	60.0	100.5	1.1	52,490	1.5	
10	15.5	4.6	591	17.8	313	28.0	3,536	8.0	12.3	20.5	▲16.0	100.1	0.8	55,351	0.4	
11	21.8	50.3	297	▲8.9	506	178.8	4,083	29.4	30.1	51.5	▲26.0	99.9	0.9	59,659	2.7	
12	13.8	21.7	347	19.2	422	0.5	3,407	▲3.0	11.7	▲7.3	▲12.1	100.2	1.3	78,677	3.9	
2014. 1	13.1	18.7	233	43.1	217	15.9	3,061	11.1	8.5	24.8	▲15.1	99.8	0.4	60,172	▲1.4	
2	19.7	13.3	235	4.6	152	▲24.6	2,698	▲8.2	▲10.0	▲7.2	▲6.8	99.8	0.7	51,271	2.5	
3	6.5	8.5	410	▲12.3	274	▲13.5	3,669	9.0	▲19.9	17.6	20.2	99.9	0.8	69,947	20.0	
4	▲1.3	6.4	542	13.0	545	126.3	3,181	▲10.4	▲17.0	▲9.2	▲1.3	101.8	2.6	49,589	▲7.3	
5	10.5	4.5	380	46.3	126	▲56.6	3,143	▲10.9	▲26.0	26.1	▲40.6	102.2	2.9	55,183	▲0.4	
6	▲4.0	4.1	385	▲10.0	320	58.3	3,598	3.2	▲11.0	28.7	▲19.9	102.3	3.1	55,437	▲1.2	
7	▲2.9	1.1	490	9.7	249	▲28.8	2,520	▲30.4	▲15.8	▲22.6	▲54.1	102.6	3.1	61,984	▲1.1	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省						総務省		九州経済産業局			

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012 年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2013 年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2013. 6	8,707	▲18.5	5,699	▲4.5	536,511	▲5.0	273,282	▲18.6	0.78	31	47.6	197,013	4.1	152,316	3.4
7	9,468	▲19.3	6,230	0.7	456,357	11.3	352,901	16.6	0.79	24	▲36.8	196,182	4.3	152,748	3.5
8	7,530	▲7.9	5,108	13.7	371,656	▲3.7	315,668	6.5	0.80	19	▲42.4	197,473	5.1	153,283	3.5
9	11,761	18.0	6,596	28.9	338,388	0.2	294,012	8.8	0.82	36	28.6	195,642	2.8	154,735	2.8
10	9,207	22.8	5,181	36.0	356,977	▲9.9	286,827	▲6.7	0.84	40	▲9.1	195,541	3.2	155,163	3.5
11	9,659	16.7	5,455	19.9	340,458	0.6	289,131	▲2.7	0.85	33	13.8	197,949	4.6	156,479	4.0
12	9,080	22.5	5,282	35.4	760,303	2.3	374,513	8.1	0.87	20	5.3	199,612	4.4	157,877	3.7
2014. 1	10,643	26.1	6,959	35.8	342,813	▲0.4	304,451	2.2	0.90	25	0.0	197,591	4.2	157,256	3.7
2	12,046	9.6	7,817	25.4	387,859	▲3.7	314,793	17.7	0.92	20	▲28.6	198,540	3.5	157,915	3.6
3	15,816	13.6	9,697	19.4	351,957	9.4	394,738	25.3	0.93	24	▲17.2	201,143	3.5	158,689	3.7
4	6,352	▲13.4	5,306	8.6	347,403	▲4.6	304,005	1.9	0.93	40	37.9	202,209	2.9	158,502	3.8
5	6,814	▲3.7	5,429	19.0	290,936	▲8.7	270,166	▲15.2	0.94	33	▲10.8	202,446	4.2	158,481	4.1
6	8,772	0.7	5,866	2.9	561,502	4.7	289,016	5.8	0.92	31	0.0	202,094	2.6	158,284	3.9
7	9,797	3.5	5,787	▲7.1	444,282	▲2.6	291,672	▲17.4	0.97	23	▲4.2	200,849	2.4	159,376	4.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	103.0	3.0	93.6	▲6.4	117.1	17.1	103.2	3.1	100.7	0.7	103.8	3.8
2012年	103.6	3.1	100.5	▲2.5	132.9	42.1	101.2	▲13.6	97.9	▲5.1	100.8	0.1	98.5	▲5.1
2013年	104.9	1.3	100.2	▲0.3	141.0	6.1	104.0	2.7	87.3	▲10.9	100.7	▲0.1	91.6	▲7.0
2013.6	104.4	▲0.1	96.5	▲5.0	156.9	28.3	94.8	▲13.0	81.5	▲16.7	98.9	▲3.0	89.8	▲14.3
7	104.8	5.6	99.6	3.6	131.0	3.3	101.3	5.8	84.4	▲5.1	99.6	3.5	91.3	▲7.6
8	106.3	1.7	100.0	▲1.0	135.1	2.7	113.1	15.4	84.1	▲15.2	101.4	1.1	90.8	▲8.2
9	108.0	9.5	102.6	5.1	149.8	10.6	116.8	51.2	87.2	▲3.7	101.5	3.0	92.1	1.3
10	110.4	7.5	105.2	8.1	149.0	1.7	132.4	115.4	84.7	▲4.2	104.0	4.7	92.2	▲4.3
11	109.9	4.9	100.0	▲1.0	168.9	4.4	125.8	45.8	90.7	4.9	104.4	4.1	93.7	2.6
12	113.8	15.4	96.1	▲3.4	158.3	15.6	137.3	33.7	100.1	15.4	107.7	13.5	89.4	▲6.5
2014.1	109.2	12.5	90.4	▲10.3	118.0	0.8	151.7	67.6	98.3	10.9	106.8	11.3	86.8	▲8.5
2	104.6	12.8	93.9	▲7.0	130.7	38.0	110.5	22.7	90.2	5.8	102.1	12.6	77.9	▲16.5
3	110.4	7.4	98.4	▲4.1	146.5	19.1	108.9	10.3	97.1	9.1	100.6	0.4	101.4	14.0
4	110.2	11.0	93.3	▲7.3	152.5	17.7	89.1	33.7	99.3	15.7	106.2	9.6	91.5	0.0
5	103.4	▲5.1	102.7	2.6	141.3	▲20.6	116.3	26.7	81.6	▲5.3	100.8	▲5.1	86.3	▲3.4
6	104.0	1.9	96.4	1.1	149.0	▲2.5	101.8	12.8	89.5	12.4	101.2	4.5	84.8	▲5.6
7														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2013年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	166,640	0.9
2013.6	59.2	21.6	259	130.0	104	66.2	1,232	18.9	14.7	46.1	▲26.8	99.0	▲0.1	13,245	3.8
7	60.6	26.1	239	65.4	125	160.8	875	▲16.7	24.1	▲33.0	▲42.6	99.3	0.3	15,165	▲0.2
8	50.3	▲7.8	225	42.0	104	17.0	1,261	37.7	28.7	66.3	11.6	99.5	0.2	12,650	▲3.4
9	63.7	13.9	335	75.3	109	▲43.1	881	▲6.9	▲14.5	7.0	▲18.1	99.7	0.7	12,008	0.7
10	83.0	▲18.5	289	37.6	138	22.6	1,076	11.5	15.9	38.1	▲58.6	99.8	0.9	13,377	2.0
11	40.7	3.2	200	15.7	74	3.5	1,221	20.1	57.4	▲7.2	3.3	100.0	1.6	14,077	2.6
12	53.2	24.9	167	9.7	101	▲0.9	869	▲13.4	22.9	▲28.5	▲57.0	100.2	1.9	19,560	4.7
2014.1	16.3	18.4	118	▲29.0	59	6.3	702	▲13.1	▲5.5	▲49.7	128.1	99.8	1.6	14,660	▲2.0
2	0.6	▲10.5	83	▲18.8	81	17.7	1,255	44.4	14.3	40.2	253.8	99.6	1.6	11,826	1.6
3	6.4	32.0	210	▲0.5	44	15.9	911	▲0.5	▲20.8	18.2	0.6	100.1	1.8	16,919	21.3
4	28.5	12.2	110	▲51.8	163	9.9	1,061	7.9	▲14.9	64.7	▲29.4	102.3	3.7	12,269	▲4.0
5	▲3.4	4.8	161	3.7	153	29.5	1,015	▲6.6	▲18.2	▲5.0	31.5	102.8	3.8	13,351	0.9
6	▲31.7	▲3.2	174	▲32.8	95	▲8.6	725	▲41.2	▲22.3	▲52.9	▲45.3	102.6	3.6	13,397	1.2
7	11.1	▲16.4	238	▲0.2	94	▲24.7	1,027	17.4	▲6.6	▲9.4	261.7	102.5	3.2	15,591	2.8
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012 年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2013 年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2013. 6	2,761	▲22.3	2,825	▲4.1	560,036	2.0	246,458	▲19.5	0.84	5	▲50.0	54,500	3.5	31,868	3.2
7	3,123	▲17.4	3,188	2.4	416,459	15.9	264,428	▲1.5	0.88	5	▲16.7	53,504	3.3	31,883	3.2
8	2,393	▲9.4	2,401	▲5.0	386,725	16.8	265,747	▲13.8	0.89	5	▲37.5	53,919	3.9	31,944	3.3
9	3,578	15.7	3,195	26.0	300,185	▲7.1	331,725	24.4	0.91	7	▲12.5	53,652	2.4	32,483	2.5
10	2,944	23.3	2,298	2.9	364,351	▲15.4	310,515	▲1.8	0.92	5	▲50.0	53,520	3.4	31,929	2.3
11	3,147	21.2	2,582	13.1	306,331	▲9.4	291,899	▲4.7	0.95	5	▲44.4	53,870	3.7	32,079	3.0
12	2,733	17.0	2,485	21.6	655,492	4.0	425,632	29.2	0.98	5	▲44.4	54,720	2.8	32,621	2.8
2014. 1	3,541	36.0	3,224	20.7	300,394	▲11.6	290,978	10.2	0.97	6	▲14.3	53,911	2.8	32,326	3.1
2	3,994	16.4	3,602	9.5	328,113	▲12.1	292,646	7.4	0.96	9	0.0	54,020	2.5	32,454	3.5
3	5,108	12.9	4,624	19.5	297,340	▲23.6	353,299	24.4	0.94	2	▲75.0	54,828	2.4	32,997	2.3
4	2,187	▲11.0	2,744	5.2	311,623	▲8.7	317,339	19.5	0.93	6	50.0	55,302	2.9	32,312	2.5
5	2,060	▲6.6	2,796	16.1	277,050	▲17.5	292,458	▲21.6	0.97	3	▲57.1	55,739	3.1	33,074	4.2
6	2,783	0.8	3,264	15.5	494,723	▲11.7	289,510	17.5	0.95	7	40.0	56,518	3.7	33,053	3.7
7	3,085	▲1.2	2,754	▲13.6	456,542	9.6	306,575	15.9	0.98	6	20.0	55,392	3.5	33,097	3.8
出所	日本自動車販売協会連合会	全国軽自動車協会連合会			総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高	
	総合		はん用・生産用機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)						
2011年	94.3	▲5.7	99.4	▲0.6	99.8	▲0.2	81.7	▲18.3	101.0	1.0	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5	▲21.5
2012年	93.1	▲1.3	65.0	▲34.7	104.8	5.0	81.3	▲0.5	119.8	18.6	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3	▲16.3
2013年	84.4	▲9.3	84.9	0.0	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	1,611	▲0.9	2,496	20.0	▲2.3	▲2.3
2013.6	76.4	▲22.9	73.0	▲4.7	114.9	12.5	46.6	▲39.0	90.3	▲29.2	194	24.9	249	33.0	25.1	25.1
7	82.5	▲13.3	84.6	69.3	104.4	0.4	50.5	▲26.7	99.1	▲34.9	138	14.7	225	18.3	13.0	13.0
8	82.2	▲14.1	82.9	28.1	103.9	▲3.4	38.7	▲48.4	94.2	▲36.4	130	10.7	216	21.1	▲10.1	▲10.1
9	86.5	▲5.7	86.7	18.4	106.4	1.6	44.5	▲39.1	104.4	▲8.0	125	▲13.7	214	34.7	1.3	1.3
10	87.9	0.6	100.5	58.9	109.0	1.3	37.0	▲55.7	97.7	▲4.1	134	11.0	170	▲5.2	0.7	0.7
11	92.2	12.4	104.8	52.3	113.6	4.0	42.8	▲41.5	101.0	14.7	124	9.5	297	70.8	▲1.5	▲1.5
12	94.1	11.3	113.5	59.4	110.6	4.3	50.4	▲37.6	100.4	8.1	121	▲10.5	213	27.0	▲11.7	▲11.7
2014.1	91.3	11.9	130.0	73.4	110.5	3.7	44.7	▲41.3	91.0	7.4	132	▲1.0	238	56.1	▲1.5	▲1.5
2	104.2	21.3	125.2	65.3	108.1	▲0.8	76.0	3.7	94.4	4.8	122	10.5	205	20.3	22.8	22.8
3	93.4	14.9	122.0	71.4	104.3	▲6.6	58.8	7.0	89.6	4.8	107	▲26.0	196	0.3	42.8	42.8
4	88.3	12.4	139.3	89.6	103.2	▲4.9	56.3	0.0	78.0	▲9.5	135	20.6	165	▲5.7	37.1	37.1
5	83.4	▲1.5	138.5	94.6	108.1	▲3.4	48.1	▲11.7	79.9	▲5.9	143	▲0.5	278	26.7	30.8	30.8
6	84.1	11.5	150.2	99.2	106.2	▲6.8	42.2	▲8.8	80.0	▲10.1	94	▲51.5	152	▲39.2	▲0.8	▲0.8
7															5.0	5.0
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店	

項目 年月	貿易		漁業水揚げ金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市	
	輸出金額	輸入金額							合計	持家	貸家	分譲					
	前年比(%)	前年比(%)	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)
2011年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2013年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2013.6	76.1	4.8	5,184	28.9	168	82.3	61	60.7	604	0.5	9.0	3.7	▲34.7	138	16.5	99.3	0.1
7	▲24.0	58.9	4,457	17.2	240	48.5	30	▲49.0	738	61.1	2.3	92.4	446.2	159	13.7	99.5	0.3
8	▲70.2	▲4.8	4,948	23.4	156	▲15.2	43	▲3.5	580	4.9	0.0	10.6	30.2	270	5.2	100.0	0.6
9	7.0	▲11.7	4,501	11.3	290	71.9	38	▲54.2	613	25.6	▲3.5	64.0	96.2	188	20.9	100.3	0.8
10	7.7	15.7	4,433	▲6.2	214	▲7.1	56	▲6.7	483	▲13.9	25.8	▲44.5	▲10.0	209	▲2.5	100.2	0.9
11	10.5	109.3	4,773	▲13.6	146	13.6	39	51.8	416	▲20.0	15.7	▲30.5	▲78.0	208	3.0	100.5	1.3
12	▲22.5	▲0.8	5,864	▲9.0	138	26.7	84	64.4	552	12.4	9.2	53.1	▲69.7	136	15.6	100.8	1.7
2014.1	▲51.2	21.3	5,125	0.3	116	24.5	34	4.0	611	27.8	1.5	41.9	218.2	122	18.7	100.4	1.4
2	261.8	▲13.0	4,064	▲6.2	125	135.0	73	▲34.5	466	2.0	27.7	▲20.2	29.4	149	0.5	100.2	1.2
3	49.8	23.7	4,469	▲22.6	267	3.0	408	735.2	429	▲25.1	11.8	▲28.0	▲66.5	221	23.3	100.4	1.4
4	▲34.0	▲17.6	5,537	▲0.6	144	15.3	62	▲8.8	588	▲12.1	1.8	▲18.7	▲27.1	166	▲3.7	102.3	3.3
5	▲21.1	▲2.6	4,865	▲4.6	86	▲5.0	40	▲48.0	598	20.1	18.1	▲10.3	326.9	270	▲0.3	102.7	3.4
6	▲40.5	28.3	4,430	▲14.6	222	31.9	49	▲19.7	468	▲22.5	▲5.0	▲29.2	▲65.3	144	4.7	102.7	3.4
7	▲56.6	▲5.2	4,502	1.0	204	▲15.1	62	103.2	720	▲2.4	▲11.0	▲18.8	52.8	149	▲6.3	102.7	3.2
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省					長崎県観光振興推進本部				総務省	

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
			乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012 年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013 年	119,990	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2013. 6	9,635	5.9	1,580	▲27.1	2,415	1.6	655,659	58.8	271,495	18.6	0.72	4	▲50.0	45,007	3.0	23,664	2.5
7	11,015	2.1	1,917	▲18.1	2,496	3.2	375,664	11.9	324,568	20.6	0.74	4	▲33.3	44,628	3.4	23,848	3.0
8	9,805	▲1.0	1,353	▲16.4	1,829	1.4	384,311	21.0	322,265	5.5	0.74	6	20.0	44,819	3.7	23,896	2.9
9	8,824	2.3	2,009	3.9	2,455	26.0	322,467	10.0	362,656	15.2	0.75	6	100.0	44,611	3.8	23,998	2.0
10	9,335	3.2	1,824	24.8	1,861	14.7	370,417	24.2	312,855	19.6	0.76	2	▲75.0	44,712	4.8	24,009	3.5
11	10,139	3.0	1,774	11.7	2,043	14.8	287,988	1.6	275,205	▲8.6	0.77	3	▲70.0	45,179	5.4	24,164	4.3
12	13,210	3.7	1,641	18.2	2,190	29.7	615,285	▲9.2	309,975	▲7.6	0.78	6	20.0	45,357	4.6	24,639	5.0
2014. 1	9,882	▲7.5	2,198	24.8	2,642	21.9	272,165	▲20.1	295,867	▲6.1	0.77	6	50.0	45,133	4.6	24,594	5.9
2	8,623	0.1	2,416	15.4	2,832	24.9	301,524	▲13.6	274,605	▲0.5	0.78	6	50.0	45,383	5.0	24,669	5.9
3	11,077	10.4	3,112	6.8	3,550	12.2	261,764	▲18.0	467,104	55.5	0.77	2	0.0	46,473	4.9	24,998	4.3
4	8,292	▲8.6	1,302	▲8.6	2,156	9.1	317,007	▲16.8	254,649	▲29.8	0.81	8	60.0	46,634	4.9	24,521	4.8
5	9,261	▲3.6	1,276	▲6.6	2,245	23.1	278,028	▲7.8	239,276	▲9.5	0.84	6	100.0	46,733	5.4	24,846	4.7
6	9,186	▲4.7	1,633	3.4	2,511	4.0	395,452	▲39.7	276,139	1.7	0.86	5	25.0	46,705	3.8	24,757	4.6
7	10,632	▲3.5	1,947	1.6	2,116	▲15.2	360,684	▲4.0	278,303	▲14.3	0.88	2	▲50.0	46,517	4.2	24,946	4.6
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚げ金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。

観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.7	0.7	107.6	7.6	86.1	▲13.9	103.6	3.6	102.0	2.0	98.5	▲1.5	102.1	2.1
2012年	96.1	▲4.6	100.1	▲7.0	74.4	▲13.6	101.8	▲1.8	100.6	▲1.3	93.0	▲5.6	101.8	▲0.2
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2013.6	92.3	▲5.0	74.0	▲17.0	50.4	▲30.6	93.4	▲10.3	97.7	▲4.4	96.3	4.3	94.3	▲8.3
7	95.2	1.0	68.5	▲40.6	44.6	▲43.2	95.9	22.9	96.5	▲3.9	99.0	6.1	96.1	▲5.3
8	93.0	▲2.8	62.7	▲39.5	46.7	▲35.5	94.3	6.4	97.8	▲4.2	96.7	4.7	88.5	▲10.4
9	94.5	▲2.0	64.5	▲39.5	40.2	▲48.9	103.5	11.7	96.3	▲5.8	98.5	4.4	93.6	▲7.9
10	91.1	▲3.3	82.5	▲18.7	46.0	▲33.6	82.5	▲24.0	96.5	▲1.8	97.4	9.5	91.7	▲3.5
11	88.8	▲9.3	84.7	▲1.8	44.8	▲37.1	87.5	▲30.4	94.3	▲5.1	97.3	5.2	87.7	▲7.7
12	87.3	▲9.6	58.9	▲46.1	52.3	▲22.1	84.6	▲28.1	91.5	▲7.6	93.8	3.7	89.1	▲4.3
2014.1	97.4	5.9	60.4	1.6	49.0	▲2.4	109.0	10.6	92.2	▲1.8	98.4	6.9	88.9	▲6.9
2	94.4	0.2	85.6	22.3	47.0	2.7	91.8	▲8.7	92.0	▲2.0	97.9	1.7	83.0	▲15.6
3	99.8	10.1	85.0	16.0	51.8	▲2.1	106.7	38.3	93.9	▲4.4	98.6	5.5	73.6	▲20.1
4	95.5	2.3	78.5	66.8	50.4	10.0	107.8	8.5	89.2	▲5.7	98.3	2.7	78.0	▲16.0
5	102.4	3.9	77.1	▲42.1	49.7	4.1	119.4	21.4	96.8	▲8.4	103.7	5.3	75.7	▲19.4
6	93.4	2.1	60.6	▲18.0	49.7	▲0.6	88.7	▲3.3	90.7	▲6.1	97.2	2.2	71.9	▲23.8
7														
出所	佐賀県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
2012 年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0
2013 年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	67,244	▲1.1
2013. 6	▲25.3	57.2	109	35.4	44	▲24.5	394	14.2	17.8	1.9	115.4	99.3	0.2	5,365	0.9
7	2,787.8	▲27.0	178	79.9	55	▲24.6	384	▲11.1	3.1	▲11.3	▲58.5	99.3	0.3	5,856	▲2.3
8	81.8	0.8	104	20.3	42	34.3	436	48.8	36.4	▲3.0	442.1	99.7	0.5	5,629	▲4.0
9	▲49.8	▲28.8	105	8.9	64	▲31.4	562	55.7	20.4	58.6	360.0	100.1	1.0	4,957	▲1.8
10	1,614.3	▲15.8	146	39.5	61	▲4.4	424	▲11.3	15.7	▲32.4	▲9.1	100.1	1.0	5,394	▲0.5
11	▲74.9	26.7	86	7.9	77	34.9	618	24.1	61.7	9.7	2.5	100.0	1.1	5,639	▲1.4
12	▲65.0	0.7	73	▲29.1	90	72.4	628	39.9	40.1	26.7	140.0	100.3	1.7	7,285	1.4
2014. 1	▲96.8	60.7	51	▲18.5	46	▲25.2	344	▲7.5	12.4	4.7	▲87.1	100.0	1.2	5,486	▲9.4
2	3.9	50.6	34	▲21.3	66	45.4	427	▲13.4	6.2	▲50.2	101.8	99.7	1.2	4,797	▲3.2
3	▲28.6	1.6	82	17.2	41	2.4	351	▲5.6	13.1	▲25.7	21.9	100.0	1.3	6,305	14.6
4	474.0	53.1	135	19.8	110	79.9	527	▲3.5	▲29.7	▲26.8	71.3	101.8	3.0	4,741	▲9.2
5	▲14.9	12.2	80	▲8.4	89	108.9	372	9.7	▲33.3	8.9	337.0	102.4	3.3	5,199	▲3.3
6	▲9.6	▲4.3	120	9.9	63	43.1	482	22.3	▲6.3	39.1	132.1	102.2	3.0	5,164	▲3.7
7	▲89.5	11.2	118	▲33.5	36	▲34.6	433	12.8	▲35.5	96.8	25.9	102.5	3.3	5,774	▲1.4
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012 年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2013 年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2013. 6	1,105	▲23.5	1,371	▲6.2	579,437	▲8.4	284,351	▲1.6	0.77	3	▲25.0	22,576	3.3	11,394	1.9
7	1,252	▲24.4	1,581	8.1	450,397	▲3.8	311,010	3.0	0.78	7	40.0	22,277	3.4	11,422	2.4
8	981	▲3.2	1,160	3.4	445,512	11.7	295,628	5.8	0.78	5	25.0	22,158	3.1	11,544	3.6
9	1,435	3.9	1,568	35.4	337,141	12.2	271,086	0.6	0.79	9	50.0	21,853	2.1	11,419	0.8
10	1,207	16.3	1,275	20.7	456,997	18.2	293,536	▲14.2	0.80	2	▲66.7	21,923	3.4	11,421	2.5
11	1,303	21.7	1,401	23.4	329,192	▲0.9	319,730	17.9	0.81	3	▲50.0	22,154	4.1	11,508	3.3
12	1,242	30.3	1,355	37.8	808,247	15.0	358,979	▲9.5	0.82	2	▲33.3	22,454	3.8	11,621	3.2
2014. 1	1,559	31.7	1,825	45.9	341,846	▲8.9	300,805	▲13.6	0.84	5	150.0	22,132	3.1	11,524	3.2
2	1,742	18.0	1,830	24.6	425,989	0.9	269,654	▲6.9	0.86	4	300.0	22,195	3.4	11,575	3.5
3	2,105	8.7	2,285	21.6	323,716	▲3.2	338,677	▲13.5	0.88	3	▲50.0	22,692	1.9	11,743	2.7
4	880	▲7.2	1,335	11.3	439,669	5.8	355,352	▲7.7	0.89	1	▲83.3	22,779	3.5	11,625	3.9
5	909	▲4.1	1,313	10.6	325,767	13.6	268,202	▲11.2	0.92	3	▲40.0	22,778	3.0	11,776	4.2
6	1,154	4.4	1,466	6.9	644,545	11.2	268,254	▲5.7	0.94	4	33.3	22,702	0.6	11,761	3.2
7	1,272	1.6	1,641	3.8	432,307	▲4.0	340,131	9.4	0.92	2	▲71.4	22,569	1.3	11,826	3.5
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 大分 Oita

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	101.6	1.5	97.8	▲2.2	100.3	0.2	107.3	7.3	98.6	▲1.4	108.4	8.4
2012年	99.9	▲0.6	105.0	3.4	99.7	2.0	111.1	10.8	96.5	▲10.1	99.3	0.7	102.4	▲5.5
2013年	97.3	▲2.6	106.1	1.0	102.7	3.0	84.8	▲23.7	106.6	10.4	95.5	▲3.8	104.0	1.6
2013.6	90.9	▲10.9	104.9	▲0.7	95.4	▲5.7	74.4	▲41.1	101.6	7.2	90.9	▲10.0	107.2	2.6
7	95.9	▲7.0	114.3	4.8	101.3	6.2	75.9	▲34.8	95.9	▲19.0	94.6	▲11.2	104.6	1.7
8	95.3	▲5.7	111.6	5.7	104.2	8.0	74.5	▲38.0	98.0	▲0.4	94.0	▲4.8	103.8	1.1
9	97.0	▲0.6	105.7	4.9	104.0	6.0	89.9	▲14.4	98.8	▲8.5	92.2	▲4.5	106.2	1.8
10	97.2	▲0.2	105.5	2.2	102.9	2.8	82.1	▲13.3	106.7	5.5	94.9	▲0.1	103.0	1.7
11	97.9	▲0.8	107.0	3.5	109.7	12.0	83.1	▲16.0	100.5	▲1.9	96.5	▲0.2	101.2	▲3.0
12	96.0	▲3.3	102.0	▲6.9	104.9	6.9	81.4	▲23.9	101.7	0.5	94.8	▲4.2	98.6	▲8.2
2014.1	100.6	0.2	105.9	0.8	99.9	▲1.9	85.4	▲16.5	104.4	▲0.5	97.7	0.9	97.8	▲9.1
2	102.7	6.2	108.9	23.6	105.5	4.3	90.0	▲16.5	114.2	10.5	98.9	1.6	97.1	0.1
3	105.1	7.9	104.9	▲1.1	112.1	14.2	90.0	21.1	85.1	▲26.0	103.4	8.5	93.0	▲11.8
4	96.2	▲7.5	91.8	▲17.7	112.5	5.3	86.3	▲17.0	71.7	▲41.7	92.0	▲9.6	96.4	▲9.3
5	97.9	▲2.9	101.4	▲7.0	110.8	8.9	88.2	13.5	95.9	▲29.1	95.8	▲3.2	92.2	▲13.9
6	90.3	0.0	104.4	▲1.3	105.8	13.3	87.9	18.1	74.2	▲27.8	89.3	▲0.8	87.4	▲18.4
7														
出所	大分県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 大分市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額					合計		持家	貸家	分譲				
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011 年	13.5	24.5	1,288	▲16.1	958	29.2	5,691	▲1.2	1.9	▲12.3	30.3	99.7	▲0.3	124,448	0.9
2012 年	▲10.8	▲5.2	1,396	8.3	635	▲33.8	6,670	17.2	1.4	19.6	65.1	99.9	0.2	123,046	▲1.1
2013 年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	121,812	▲1.0
2013. 6	15.7	48.9	147	69.6	119	98.9	607	22.6	35.6	9.6	43.3	99.8	0.2	9,369	2.8
7	13.4	33.6	108	19.9	48	▲8.4	663	11.6	18.4	41.0	▲50.0	100.2	0.8	11,068	▲3.1
8	53.0	12.7	122	13.4	75	35.4	699	22.6	4.8	19.8	191.4	100.5	0.6	9,813	▲2.8
9	2.0	2.3	225	26.3	203	250.2	568	▲25.6	21.3	▲2.8	▲81.3	101.0	1.1	8,853	0.4
10	50.6	40.0	166	8.9	57	▲4.3	630	9.4	16.3	▲9.3	91.3	101.0	1.1	9,798	▲0.5
11	25.0	33.8	78	▲12.1	59	▲27.1	799	26.4	19.7	80.7	▲32.5	101.1	1.8	10,321	0.7
12	18.4	7.5	110	▲31.8	68	11.4	621	▲0.6	41.4	▲26.9	▲28.2	101.0	1.7	13,921	3.2
2014. 1	15.9	38.3	68	▲32.6	38	▲12.9	450	▲38.7	▲11.5	▲36.3	▲83.0	100.8	1.6	10,293	▲4.3
2	1.4	20.9	46	▲57.8	31	▲38.9	636	40.7	14.0	160.4	▲66.7	101.0	1.9	8,865	▲1.5
3	▲3.4	9.6	106	▲38.3	55	45.4	394	▲9.6	▲6.3	10.9	▲25.5	101.2	1.8	12,181	18.7
4	▲37.8	▲5.4	219	▲15.4	47	▲74.4	635	6.0	8.4	10.9	▲15.6	103.4	3.7	8,339	▲8.5
5	▲33.4	▲24.7	78	▲42.4	22	▲63.3	376	▲39.6	▲35.5	▲40.2	▲40.8	103.7	4.1	9,243	▲3.1
6	▲22.9	▲1.3	153	4.3	76	▲35.7	556	▲8.4	▲4.0	▲15.4	9.3	103.6	3.8	9,118	▲2.7
7	▲35.0	6.5	135	24.5	86	78.5	559	▲15.7	▲29.7	▲19.3	64.6	103.7	3.5	10,730	▲3.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省				九州経済産業局		

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 大分市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	20,956	▲18.7	15,760	▲12.7	446,998	5.2	320,368	8.9	0.66	66	▲7.0	33,559	2.2	21,078	▲0.5
2012 年	25,785	23.0	21,346	35.4	464,878	4.0	341,720	6.7	0.73	67	1.5	33,721	0.5	21,245	0.8
2013 年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	33,422	▲0.9	21,151	▲0.4
2013. 6	1,813	▲24.1	1,822	▲9.4	590,217	▲13.9	332,147	19.0	0.79	4	▲20.0	34,748	2.4	21,271	1.4
7	2,096	▲22.2	2,297	7.7	533,177	12.2	315,796	▲1.9	0.79	6	50.0	34,140	1.7	21,251	1.1
8	1,658	▲6.0	1,726	11.4	443,695	8.1	420,884	11.5	0.79	6	20.0	34,402	2.7	21,338	1.8
9	2,512	15.7	2,109	28.4	357,602	▲8.4	314,577	▲15.2	0.79	2	▲50.0	34,004	1.3	21,341	0.1
10	1,939	21.3	1,554	19.5	440,462	5.6	295,625	▲14.9	0.80	5	▲16.7	33,936	1.7	21,320	1.4
11	2,195	23.0	1,670	9.9	373,825	▲8.0	315,648	▲9.1	0.80	4	33.3	34,315	2.5	21,585	3.1
12	1,962	25.6	1,893	30.2	783,456	▲5.1	467,177	24.9	0.81	3	▲40.0	34,726	3.0	21,712	2.2
2014. 1	2,542	31.0	2,316	37.8	378,792	1.1	404,584	24.1	0.81	9	125.0	34,205	2.3	21,590	2.1
2	2,826	19.1	2,484	20.3	370,875	▲7.5	324,439	7.7	0.83	5	▲28.6	34,402	2.4	21,654	2.2
3	3,560	15.5	3,074	12.3	344,280	▲8.6	360,235	1.1	0.88	1	▲50.0	35,169	3.0	21,864	2.4
4	1,561	▲2.1	1,707	7.8	338,620	▲8.5	272,294	▲20.7	0.88	3	▲50.0	34,960	1.7	21,691	2.4
5	1,605	▲1.5	1,643	5.9	312,947	▲6.6	305,534	▲6.1	0.91	5	▲44.4	35,115	2.9	21,808	2.9
6	1,879	3.6	1,994	9.4	621,106	5.2	273,292	▲17.7	0.88	6	50.0	35,238	1.4	21,771	2.4
7	2,161	3.1	2,159	▲6.0	427,883	▲19.7	286,851	▲9.2	0.90	1	▲83.3	34,721	1.7	21,932	3.2
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	97.4	▲2.6	78.3	▲21.7	104.6	4.6	118.9	18.9	96.5	▲3.5	101.4	1.4	111.4	11.4
2012年	98.2	0.8	70.3	▲10.3	101.6	▲2.9	122.1	2.7	104.3	8.1	102.8	1.4	116.5	4.5
2013年	98.2	0.0	76.0	8.1	94.4	▲7.1	131.9	8.0	104.2	▲0.1	105.5	2.6	109.0	▲6.4
2013.6	95.1	▲2.2	68.2	10.2	89.0	▲12.7	132.3	13.3	96.1	▲6.9	103.5	▲0.6	110.5	▲4.4
7	96.8	1.0	71.0	0.3	102.4	▲1.2	134.6	12.6	94.3	▲2.3	103.6	0.9	109.6	▲5.6
8	101.1	4.2	94.1	39.2	90.1	▲15.2	136.0	14.5	106.4	▲2.3	106.1	6.5	108.7	▲6.6
9	99.9	4.2	81.8	20.1	94.5	▲2.8	133.7	22.1	108.0	3.7	111.1	10.4	108.0	▲6.8
10	100.2	1.7	82.9	20.9	97.0	▲6.8	132.0	9.4	107.2	1.3	105.6	2.3	109.1	▲5.7
11	100.3	2.8	78.3	16.1	94.4	11.6	134.9	13.5	108.0	3.1	105.6	1.1	106.0	▲6.4
12	101.1	3.8	80.0	11.1	98.6	▲3.7	135.5	12.7	105.3	▲1.5	109.5	5.7	105.6	▲6.6
2014.1	100.6	4.6	76.2	5.1	110.3	16.0	131.0	4.4	105.1	▲0.1	101.2	▲2.9	107.0	▲4.2
2	101.6	5.5	74.8	6.6	106.3	9.1	127.6	1.6	112.8	6.5	107.4	1.2	110.7	0.1
3	101.0	5.1	76.6	5.4	112.4	18.3	133.2	4.7	103.8	2.8	108.0	2.0	108.4	0.2
4	100.4	2.5	76.9	4.1	107.9	22.4	129.0	1.3	110.6	4.8	97.9	▲3.7	115.3	5.5
5	102.0	4.2	77.5	21.8	91.2	0.5	137.7	▲2.2	113.5	7.7	104.7	1.4	117.8	7.1
6	103.4	9.7	78.4	15.3	99.7	12.0	131.4	▲0.3	119.2	24.5	104.8	2.1	122.0	10.4
7														
出所	宮崎県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 宮崎市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	2.4	16.8	1,375	▲6.7	622	▲5.6	6,076	5.9	9.0	1.4	12.1	99.8	▲0.2	89,145	▲2.5
2012 年	14.2	▲11.9	1,366	▲0.7	520	▲16.4	6,754	11.2	0.1	13.8	55.1	99.9	0.1	88,398	▲0.8
2013 年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	87,717	▲0.8
2013. 6	46.4	29.3	152	19.4	84	230.9	460	▲8.7	▲9.2	▲9.5	▲5.4	99.7	0.1	6,824	1.5
7	10.6	▲26.7	159	28.8	54	14.5	587	▲0.8	16.1	4.5	21.3	99.8	0.3	7,841	0.1
8	11.6	▲26.8	168	48.6	70	4.4	705	33.3	27.1	51.2	▲28.6	100.4	0.6	7,117	▲5.1
9	24.1	▲0.6	210	73.8	41	▲50.9	854	53.6	26.2	52.0	310.0	100.8	0.7	6,226	▲2.8
10	17.4	32.6	159	▲4.7	84	65.3	859	25.0	8.4	8.4	346.2	100.7	0.7	6,916	▲0.9
11	30.7	26.6	91	▲8.2	50	9.2	840	25.0	21.9	2.6	198.0	100.6	1.3	7,389	0.7
12	12.1	▲13.6	77	▲14.2	63	19.7	632	7.5	31.6	5.4	▲66.7	100.9	1.4	9,916	2.9
2014. 1	17.1	14.0	64	▲42.6	43	112.9	592	1.0	2.3	▲21.3	112.3	100.8	0.9	7,099	▲10.6
2	24.7	5.3	107	45.2	39	▲17.8	610	35.6	36.4	▲15.0	200.0	100.6	1.1	6,099	▲2.9
3	8.5	▲0.7	135	3.3	34	38.5	401	▲15.0	▲29.4	2.0	▲11.1	101.2	1.5	8,344	15.0
4	8.9	31.3	161	13.6	49	▲58.0	485	▲27.9	▲8.6	▲10.6	▲79.7	103.0	3.2	6,211	▲10.5
5	▲1.6	25.4	95	▲56.9	54	▲30.6	615	▲18.1	▲13.3	▲13.2	▲50.0	103.0	3.3	6,705	▲5.1
6	▲21.0	29.6	169	11.2	36	▲57.0	438	▲4.8	23.9	▲30.8	▲35.7	102.9	3.2	6,639	▲2.7
7	3.1	19.2	160	0.6	74	37.5	552	▲6.0	▲25.6	9.5	49.1	103.4	3.6	7,582	▲3.3
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	18,199	▲22.9	14,632	▲14.3	374,940	1.3	287,889	▲4.4	0.58	57	▲12.3	25,446	2.4	17,771	3.0
2012 年	23,989	31.8	20,879	42.7	326,592	▲12.9	263,379	▲8.5	0.69	68	19.3	25,954	2.0	18,421	3.7
2013 年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2013. 6	1,707	▲23.3	1,982	1.1	632,908	29.8	281,275	15.5	0.75	3	0.0	26,829	3.1	18,623	5.1
7	1,899	▲25.0	1,944	▲3.6	320,275	5.1	255,704	▲0.5	0.79	5	66.7	26,605	3.4	18,761	5.7
8	1,471	▲12.3	1,676	5.8	344,645	21.9	280,700	22.5	0.80	4	▲42.9	26,748	4.2	18,886	6.3
9	2,039	9.4	1,976	17.7	312,337	10.4	278,466	▲1.4	0.81	1	▲75.0	26,694	3.7	19,063	4.4
10	1,801	17.7	1,470	3.8	359,027	11.0	309,503	7.0	0.82	8	▲42.9	26,550	4.4	19,028	7.1
11	1,876	16.1	1,718	20.1	288,292	▲5.5	324,853	9.2	0.83	2	▲50.0	26,762	5.1	19,410	7.4
12	1,568	19.3	1,933	29.0	687,132	6.0	425,628	43.9	0.84	1	0.0	27,246	5.0	19,859	7.8
2014. 1	2,280	32.6	2,207	30.2	296,700	4.4	334,414	17.0	0.85	3	▲50.0	27,143	5.6	19,764	8.0
2	2,503	27.4	2,520	29.2	341,810	7.1	268,628	15.8	0.88	7	600.0	27,271	5.7	19,849	8.2
3	3,233	23.1	2,781	15.2	253,869	▲14.3	308,123	▲1.6	0.89	7	250.0	27,656	4.5	20,265	8.5
4	1,327	▲13.4	1,681	5.8	302,569	▲2.2	253,488	▲7.9	0.92	2	0.0	28,004	5.3	20,001	8.6
5	1,434	▲8.5	1,703	8.9	275,034	7.3	292,638	11.1	0.94	2	▲33.3	28,114	6.1	20,170	9.0
6	1,733	1.5	1,968	▲0.7	537,948	▲15.0	317,899	13.0	0.97	6	100.0	27,993	4.3	20,106	8.0
7	1,794	▲5.5	1,810	▲6.9	332,763	3.9	264,040	3.3	0.93	1	▲80.0	27,669	4.0	20,249	7.9
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	92.3	▲7.7	82.5	▲17.6	81.6	▲18.4	85.6	▲14.4	98.0	▲2.0	95.4	▲4.6	116.7	16.7
2012年	88.7	▲3.9	106.1	28.7	61.7	▲24.4	78.3	▲8.5	101.5	3.6	94.2	▲1.3	106.4	▲8.8
2013年	87.2	▲1.7	115.2	8.6	49.8	▲19.3	89.7	14.5	102.9	1.3	91.4	▲3.0	120.0	12.8
2013.6	85.6	▲3.7	122.9	12.0	48.0	▲23.4	86.9	12.7	100.5	▲2.5	89.9	▲7.3	114.9	8.1
7	85.7	1.7	133.9	6.9	46.8	▲18.8	82.0	5.1	103.2	4.4	90.5	▲0.6	120.6	18.4
8	83.6	▲3.6	97.4	▲15.9	45.8	▲20.5	83.1	3.2	103.3	▲0.4	89.7	▲3.7	120.3	21.4
9	89.7	5.7	137.6	29.0	47.1	▲15.5	84.0	3.6	104.2	2.7	94.0	2.0	123.6	28.1
10	88.0	▲0.1	112.9	19.2	47.0	▲19.4	88.0	3.0	103.5	0.5	88.6	▲2.1	126.5	32.2
11	87.8	▲1.5	118.7	11.0	44.5	▲21.7	87.3	▲0.9	103.3	▲0.4	93.7	1.4	118.8	16.7
12	90.5	2.5	93.3	▲21.0	46.7	▲14.1	100.4	5.1	105.6	4.1	91.6	1.3	127.1	20.8
2014.1	91.8	5.5	94.4	▲14.7	45.4	▲13.5	101.8	6.1	106.0	7.2	96.1	5.6	126.5	17.5
2	92.2	8.7	102.9	▲6.5	46.9	▲12.1	99.1	2.3	106.9	9.2	95.3	5.0	133.4	14.0
3	87.4	2.1	84.8	▲23.3	49.0	▲10.9	90.0	▲3.5	105.9	4.3	94.4	3.7	127.7	10.0
4	86.9	▲2.5	103.2	▲4.1	47.3	▲19.0	88.1	▲6.0	107.6	1.1	85.4	▲5.8	140.7	10.0
5	91.8	2.7	114.7	▲14.1	49.4	▲11.5	91.2	4.4	108.7	3.7	93.4	▲3.6	136.7	14.3
6	88.0	3.9	128.1	4.2	42.3	▲10.2	84.2	▲2.0	103.6	3.7	88.4	0.0	140.2	22.0
7														
出所	鹿児島県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数						消費者物価指数 (2010年=100) 鹿児島市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2011年	51.4	7.5	2,006	▲7.8	932	13.5	9,039	4.3	6.0	▲7.0	56.0	99.7	▲0.3	164,957	2.0	
2012年	▲25.7	▲5.2	2,376	18.4	1,063	14.0	9,701	7.3	▲3.0	21.8	1.8	99.3	▲0.4	162,863	▲1.3	
2013年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	162,842	▲0.0	
2013.6	49.7	31.7	205	71.1	214	245.1	904	▲11.8	18.5	▲21.1	▲31.7	99.3	0.2	12,544	5.9	
7	▲7.8	10.8	207	0.7	91	7.1	958	17.1	15.5	35.5	▲9.9	99.5	0.5	14,612	▲2.3	
8	14.4	35.3	285	0.5	81	72.1	993	8.1	38.8	▲26.4	27.4	99.8	0.8	13,092	▲0.7	
9	0.5	10.8	295	▲11.2	71	15.2	1,119	24.9	37.7	17.4	1.4	100.0	0.8	11,933	1.2	
10	▲25.3	76.3	244	▲21.7	69	▲41.3	1,038	39.3	11.7	64.7	247.5	100.1	0.9	13,402	▲0.1	
11	▲7.1	46.2	197	6.5	59	▲66.9	1,026	22.4	27.1	26.7	▲25.0	100.0	1.0	14,246	▲0.8	
12	▲7.4	77.1	192	0.8	104	6.7	1,171	13.1	23.1	27.3	▲52.0	100.1	1.3	19,019	▲0.2	
2014.1	▲77.3	24.3	160	48.4	45	▲50.1	549	▲18.2	▲8.6	▲36.7	24.5	99.9	1.3	12,885	▲3.0	
2	▲79.7	0.1	91	▲37.8	87	▲8.5	918	6.0	12.1	1.0	▲12.5	99.6	1.3	11,097	▲1.7	
3	▲5.2	▲7.8	228	▲25.4	108	27.1	823	5.6	▲6.8	▲4.8	183.9	100.1	1.1	15,817	18.1	
4	▲30.7	17.2	168	7.7	86	48.6	747	▲34.4	▲28.7	▲40.4	▲26.9	101.8	2.8	11,530	▲9.9	
5	▲24.8	▲17.5	192	25.4	60	5.3	666	3.4	▲19.1	28.6	94.1	102.1	3.0	12,858	▲2.7	
6	1.2	▲12.5	173	▲15.7	65	▲69.4	888	▲1.8	▲16.1	6.7	50.0	101.9	2.6	12,089	▲3.6	
7	19.8	67.4	254	23.0	61	▲33.8	535	▲44.2	▲35.4	▲45.0	▲75.3	102.3	2.8	14,507	▲0.7	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省						総務省		九州経済産業局			

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	25,305	▲20.9	18,618	▲15.2	457,131	1.1	312,314	▲5.9	0.55	64	0.0	38,496	2.0	27,594	2.3
2012 年	32,261	27.5	26,228	40.9	438,338	▲4.1	331,023	6.0	0.65	72	12.5	39,277	2.0	28,174	2.1
2013 年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2013. 6	2,200	▲22.5	2,114	▲14.2	618,940	▲0.1	271,882	▲14.0	0.73	7	16.7	40,655	2.9	28,382	3.6
7	2,470	▲30.3	2,572	▲4.8	537,812	19.4	400,229	33.2	0.74	17	750.0	40,152	3.5	28,559	3.9
8	2,048	▲6.8	2,093	3.2	455,445	17.4	320,831	▲0.6	0.73	6	▲45.5	40,383	4.1	28,602	3.9
9	2,872	16.9	2,564	27.2	374,878	21.4	306,919	▲5.1	0.72	3	▲57.1	40,260	3.6	28,788	4.2
10	2,443	24.6	1,923	17.7	419,177	13.5	335,265	21.3	0.71	5	▲37.5	40,327	3.9	28,921	4.5
11	2,869	21.2	1,906	5.2	378,148	7.0	331,568	15.2	0.70	4	▲20.0	40,550	4.9	29,163	4.9
12	2,557	20.2	2,156	31.9	821,190	▲2.1	370,374	0.4	0.69	7	0.0	41,032	4.5	29,574	5.0
2014. 1	2,905	25.8	2,625	17.6	376,464	0.4	320,040	▲8.7	0.70	8	60.0	40,562	3.9	29,520	5.1
2	3,202	17.5	3,063	24.2	399,773	▲5.2	315,925	5.7	0.72	11	83.3	41,025	4.2	29,639	5.5
3	4,428	10.9	3,868	11.6	351,585	▲10.7	427,682	25.6	0.74	7	75.0	41,366	3.6	29,986	6.3
4	1,862	▲6.1	1,992	1.0	354,761	▲24.4	331,374	▲18.3	0.75	4	0.0	42,135	4.2	29,894	6.9
5	1,945	▲1.5	2,024	2.8	335,628	4.5	317,098	▲2.8	0.76	5	▲37.5	41,783	4.5	29,971	6.6
6	2,364	7.5	2,221	5.1	606,828	▲2.0	294,463	8.3	0.74	7	0.0	41,822	2.9	30,050	5.9
7	2,956	19.7	2,293	▲10.8	483,208	▲10.2	339,313	▲15.2	0.74	5	▲70.6	41,316	2.9	30,224	5.8
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。



ふくぎん

大好評!

ブランドキャラクター
「ユーモ」



家づくりアレコレレジン

会場 福岡銀行本店中2階 住まいるギャラリー

定員 各10名

参加無料

10月は!

住生活月間

※住生活月間とは国土交通省による「住生活」に関するキャンペーン月間です。

セミナーにご参加or
家づくり相談をされたお客様に...

粗品プレゼント!!

先着100名様(お一人様1回限り)

期間:10月1日(水)~12月30日(火)まで
※なくなり次第終了します。

シリーズで学ぶ住まいのセミナー

1つ参加、全部参加OK!

お金

住宅資金の基礎知識

ライフプラン 住宅ローン 諸費用・火災保険



時間 10:30~12:30

講師 福岡銀行 住宅ローン担当者・
保険担当者

10/25 C-175 土

ダンドリ

住宅購入 スムーズに進める! 手順とポイント

スケジュール 物件さがし 依頼先選び

時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー建築士

11/8 C-176 土

デザイン

機能とデザインで選ぶ内装・設備

床・壁・ドア 水まわり設備 トレンド

時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー建築士

10/15 C-178 水

中古住宅検討のあなたに...

中古購入のポイントと 今どきリフォーム

物件さがし リフォーム費用 最新情報



時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー建築士

10/22 C-180 水

建築家がつくった! リノベーションマンション見学

中古購入のポイントミニセミナー+見学会

時間 10:00~12:30

講師 住まいるギャラリー建築士

※住宅販売会ではありません。お気軽にご参加ください。

11/1 C-182 土

住まいるギャラリーは、住宅購入や住宅建築・リフォームでの
“ちょっとした疑問や不安”を建築士に無料で相談できる窓口です。

セミナーのお申込みは

■ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

0120-559-655

携帯・PHSからも
ご利用いただけます。

受付時間/9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます。)

お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。

予約コード(C175など)とテーマをお申し付けください。

お問い合わせ・ご相談は



住まいるギャラリー

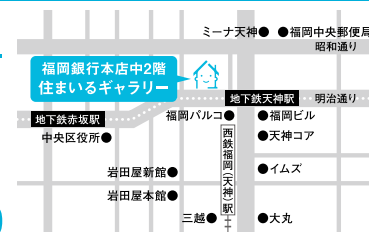
FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1
福岡銀行本店中2階

【営業時間】 平日/9:00~17:00
土曜/10:00~17:00

※12月31日~1月3日はお休みさせていただきます。

TEL 092-723-2290



【ご注意事項】 ■先着順ですので、お早めにお申込みください。 ■受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。 ■セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。 ■セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。 ■セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。 ■駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

◎住まいるギャラリーでは住宅の販売・契約は行っておりません。お客さまにご満足いただける住まいのご提案に努めます。

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡銀行

平成26年9月30日現在

開催
無料

ふくぎん出張セミナーのご案内

来店
不要

貴社でセミナーを開催してみませんか？

従業員の生活を少しでも
サポートしてあげたい

社員研修を行いたい
が、なかなか時間がない

もっと便利にお得に
銀行を利用する方法はないか

このようなお悩みがございましたら…
福岡銀行 担当者にご相談ください!!

福岡銀行では、お客さまのライフステージ(新社会人・結婚・子育て・住宅購入・退職・セカンドライフ等)に合わせたさまざまなセミナーをラインナップしておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

セミナーテーマ

家計見直し

NISA・資産運用

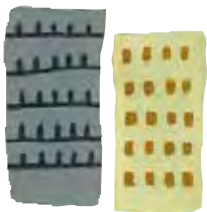
各種ローン

住宅購入

インターネットを
利用した銀行取引

リフォーム・住み替え

セミナー開催までの流れ



貴 社

- ① セミナー開催のお申込み
- ② セミナー内容の打ち合わせ
⇒ 貴社のご要望に応じて上記よりテーマを選択
- ③ 開催内容の決定(日程・会場・テーマ・講師など)
- ④ 貴社から社員のみなさまへセミナー開催をご案内
- ⑤ セミナーの開催
(開催後、その場で個別のご相談にも対応いたします)



福岡銀行

本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。金融商品については、市場動向等により投資元本を割り込むおそれがあります。ご検討にあたっては、各商品の「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」および「目論見書」等の書面の内容を十分にお読みください。



スリ・マリアマン寺院

写真はチャイナタウンのど真ん中にあるスリ・マリアマン寺院です。
1827年に建設された極彩色に塗られた南インドのドラヴィダ様式です。
屋根には、ヒンドゥー教の神々が隙間なく彫り込まれ、その鮮やかな
姿はまるで生きた神話のようです。
様々な文化がおりなすシンガポールならではの風景です。
シンガポールの旅行の際は是非お立ち寄りください。

福岡銀行シンガポール駐在員事務所 酒口





今月から、アジアの今を紹介します。

お客様の感動が私の励みです。

あなたのいちばんに。



「ななつ星in九州」クルー

profile

野路 真梨子

NOJI MARIKO

Age 31

職業 クルーズトレイン 「ななつ星in九州」 クルー
2003年4月、九州旅客鉄道株式会社に入社

九州の達人
Master of Kyushu

| 04 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです



新たな人生に
めぐり逢う、旅。

「また乗りたい。“初運行に乗務した際、感動のあまり涙ながらにお客さまがつぶやいたひとことが今でも励みとなっています”。

「私にとって、『ななつ星』のクルーになったことは、正に、『ななつ星』のコンセプトである“新たな人生にめぐり逢う、旅。”となりました”。

世界一の豪華列車の旅は、クルーたちの究極のおもてなしが支えている。



 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行